

旧造船学科卒業論文・実習報告書目録

解説 鈴木 淳

概要

東京大学工学部には、(東京)帝国大学工科大学、さらには工部大
学校時代からの卒業論文、あるいは実習報告書が保存されている。こ
れらは基本的に各学科の図書室が管理しており、その全貌は明らかで
はないが、旧採鉱冶金学科関係のものは九州大学石炭研究資料セン
ターによって目録が公刊され、『九州石炭礦業史資料目録』第十・十
一輯、一九八四・五年)て一部は社史や産業技術史、社会経済史研究
に利用され、機械工学、電気工学関係については、それぞれ目録が作
成され、一部マイクロ化もされていると聞く。

造船関係(大正六年まで造船学科、以後船舶工学科)は、卒業論文
の存在が知られていたものの、実習報告は一般には知られていなかっ
た。今回中岡哲郎氏の指摘を受け、造船学科図書室を継承する環境海
洋工学専攻図書室の斉田裕子氏の協力を受けて鈴木が調査したところ、

まとまった量の実習報告書が現存していることがわかった。その内容
を一覧すると、戦前の造船技術や、造船所の実態を極めてよく伝え、
歴史史料として高い価値を持っていることが窺えた。そこで、日本史
学研究室としてその概要調査を行うこととした。また卒業論文も現在
利用できる目録がないため、明治・大正期について目録作成を行った。
なお実施にあたり、本学大学史史料室、また横須賀市域所在の造船
所関係資料の調査を目的とする横須賀市史編纂近代資料調査会およ
び日本ナショナル・トラスト(横須賀市内近代化遺産総合調査会受託
中)による調査をあわせて実施した。調査参加者は、伊藤久志、海田
梨沙、柿原泰、金鏡權、黄栄光、近藤秀行、笹部真理子、差波亜紀子、
塩川千尋、塩出浩之、嶋理人、鈴木淳、崔佑榮、中野実、畑野勇、藤
田康元、與那覇潤、若月剛史である

史料の現状

卒業論文は、総て厚表紙をつけて製本され、工学部三号館三階の図書室で集密書架に配架されている。年代順に現在のもので一連に並び、学問の伝統と継承を如実に示す情景となっている。

実習報告書は、同地下一階の昭和六一年に完成した保存書庫に収蔵されている。書庫に三〇連ある書棚のうち三連に配架されており、それ以前の収蔵場所から移送されて適宜配架されたい。書棚二段分は報告書がそのままの状態、積み重ねられ、他は三〇の木箱に収められていた(図一参照)。

箱は木製黒布張り、金文字でREPORT OF THE EXCURSION WORKと年次が記載されている。箱の年次は一九〇八年から一九三四年まで確認でき、ほぼ同様式であるが、箱の大きさは年次によって異なる。その年次に提出された報告書の厚さにあわせて箱が作られたものと考えられる。縦横は、最初の三箱がやや大きい。これは中に入る実習報告書の形態による。

実習報告書は一九一〇年卒業生の分まで、二つ折りの状態で縦三三五ミリ、横二一七ミリ程度のノート用紙のようなものに書かれ、それを綴じて提出している。それ以降は縦二六二ミリ、横二一三ミリ程度の表紙つきのノートあるいは、その体裁にならって製本された形態となる。ノートは市販のものかと思われるが、表紙には

REPORT OF THE EXCURSION WORK

191

姓名記入欄

3RD YEAR NAV. ARCH. STUDENT.

という統一的なラベルが貼られている。大正一三年から日本語での記述が認められたようで、翌年には英文での提出者はわずか一名となり、

その後は表題は英文でも内容は日本文の場合が多い。それ以前、明治大正期は総て英文である。

内容と残存状況

卒業論文の内容は表題からある程度察せられ、また物理的に閲覧が比較的容易な状態であるから特に解説を加えない。実習報告は、時期によってかなり内容に精粗があり、一般に古い時期の方が記載が丁寧である。これは、大正九年まで、すなわち九月始業七月卒業であった時期には三年次の一学期、あるいは夏季から年内一杯、長い場合四月半程度の実習であったのが、四月始業になってからは夏季だけ、長くて二ヶ月程度の実習へと期間が半減したことが直接の原因であるが、その背景には教育方針の転換があつたと考えられる。また、図版の書き方などの体裁もこの後特に劣化しており、学生の少なくともこの面での意識の低下は明瞭に窺える。具体的内容は実習先や執筆者によって差異があり、特定の主題に則して検討する場合と、実習したことなるべく多くを記載しようとするものがある。主題は船体建造作業そのものに関するもののほか、造船所の設備や材料運搬なども選ばれ、進水作業は比較的短期間に観察できてまとまりがよいためかよく扱われる。また不況期には造船作業が少ないので学生が困惑した記載があり、実習生が造船所で講義を受けてそのノートのなものが提出されている例もある。実習先は造船所のほか少数ながら通信省の船舶検査機関や横浜市水道局の例もある。

現存する論文・報告書を表1に示す。卒業論文は造船学科の母体となった機械工学科では工部大学校時代から保存されており、後の造船

関係者のものも含まれているから、当初から執筆の習慣があったものと推測できるが、現存するのは明治二六年卒業者が最初である。その後三六年までは部分的な残存である。明治三七年卒業者からは原則的によく残存しており、卒業生全員分が揃う年もある。実習報告書は三九年に実施された四〇年卒業者のものが一点残っているから、この時期には作成されていたものと思われるが、本格的に残存するのは四二年卒業生からである。四二年すなわち一九〇九年卒業者の実習報告書は、実習を行った年次である一九〇八年と表記された箱に収められていたと思われるが一九〇八年の箱はⅡと書かれたものだけが現存しⅠは見当たらない。ある時期二箱あったものが、一箱失われた可能性が高い。

実習報告も明治末から大正初年には卒業生全員分が残存するが大正七年から一一年までは、卒業論文と実習報告の双方が残存している卒業生はいない。すなわち、一方だけを提出すれば卒業できたのか、一方だけを保存する方針がとられたかであろう。その後大正一三年からは両方が保存されているが、卒業論文は全員分が現存する年がある一方で、実習報告は全員分は揃わない。そして研究室に残る名簿の就職先の記載から見る限り、実習報告書の残っていない卒業生の多くは就職先が海軍である。海軍は、造船官養成のため、この学科の学生の一部を軍籍に入れ、委託学生としていた。目録から明らかなように大正初期までは藤本喜久雄や福田啓二といった後に著名な造船官となる委託学生が軍工廠で実習して報告書を提出している。これが、大正末年以後、少なくとも大学には実習報告書を保存しない方針に変更されたのであろう。軍と大学の関係の変遷を考える上で興味深い。なお、軍工廠での実習報告は管見の限りでは船体建造そのものか進水作業等に

限られ、民間造船所の実習報告に見られるような工場内部の様子を窺えるものは、191002が呉工廠の機械リストを収めている一例しかない。

作業のあらまし

今回の現場での作業は四日を要した。史料の状況を把握するとともに、今後の研究目的での閲覧が可能な状態に整理することを目的としたため、現場でカードを作成し、それを整理して整理番号を与え、ラベルを貼った。卒業論文については当日に一応パソコン入力を終えたが、実習報告の整理は予定を大幅に超過した。当初卒業年次別に整理することは容易であろうと考えたが、表紙の表記が実習年次を主としながら、提出年次を書く例もあり、また卒業が延びる例もあって案外困難であった。卒業生名簿も完全なものはなく、不慣れた筆記体や装飾的なローマ字の解説の困難とあいまって、教次の訂正が必要となった。結果的に見れば、事前に完全な卒業生名簿を作成してから着手すべきであったろう。その後の入力・整理と補充調査は主に鈴木と塩川が行ない、一五日ほどを要した。実習報告の本格的な利用のためには更に詳細な内容表記が必要と思われるが、後日の課題である。

実習報告は整理番号順に配架した。また、表紙がなく、そのまま閲覧に供することが保存上いかなものかと思われる一九一〇年以前卒業者の実習報告についてはマイクロ化を図ったが、時間と予算の不足から〇九年分を終えるにとどまった。撮影分も大型の図面は写りが悪く、少なくとも我々の手では十分な複製が作れないと感じられた。なおマイクロフィルムは環境海洋工学専攻図書室に保管されている。

凡例

番号は卒業年次と姓名の五十音順で新規に与えた。卒業論文は全体で六桁、実習報告は七桁として混同を防いだ。卒業年次は正規の月を基準に翌年度の卒業の前月までを含める。すなわち、七月卒業の時期の場合、X年七月からX+1年の六月までに卒業したものをX年卒とした。これらは造船工学科で戦後に作成された卒業生名簿に見られる整理方法であり、それとの整合性を考慮して定めた。

姓名は、論文等に記載されたものを採り、その後に改姓した場合は()内に表示した。後年作成された卒業生名簿は、改正後の姓のみを表記し、あるいは旧姓を()内に表示しているため、この点是对照上留意する必要がある。なお、英文の時期には姓名表記がローマ字であるが、現在船舶海洋工学科事務室に引き継がれている手書の卒業生名簿および『帝国大学一覽』各年版と対照して漢字表記に改めた。

この名簿は東京帝国大学工学部の罫紙に書かれ、筆跡からすれば大正十四年に作成され、その後書き足されていったものようである。

表題は卒業論文はその表題をそのまま取り、実習報告については、表題は「実習報告書」あるいは類似のものとなるので、副題がある場合それをとった。また、目次や序文から拾って適宜与えた場合もある。おおむね三項目以上内容がある場合は空欄としてあるが、特に実習場所の不明瞭なものは目次や本文の内容から適宜判断して内容の参考となりそうな単語を()内に示した。

実習場所については、造船所の正式名称とはかかわりなく、地名―企業名の順で表記した。

卒業論文の旧番号は整理時点で卒業論文に貼付されていたラベルの番号である。ラベルが残っていない場合は、備考欄に配架されていた位置を示した。

実習報告書の位置番号は、調査時点での地下書庫内の所蔵位置を示す。カタカナは図1の箱あるいは位置に対応し、番号はその中で正面から見て左側ないし上側から付した一連番号である。

実習報告書目録の備考欄に記されたD.B.はそれぞれの日の活動の概略を、原則的に一日一行で記した日誌である。少なくとも大正二年ころから、巻末にD.B.用紙を付した『実習簿』が学生に配布された。実習簿にはこのほか大正一〇年制定の実習心得と方眼紙が綴り込まれているが、多くの学生はD.B.のみ切り離して提出したようである。この部分にはミシン目がつけられており、元来そのように利用することが意図されていたのであろう。

なお漢字は適宜新字に改めた。

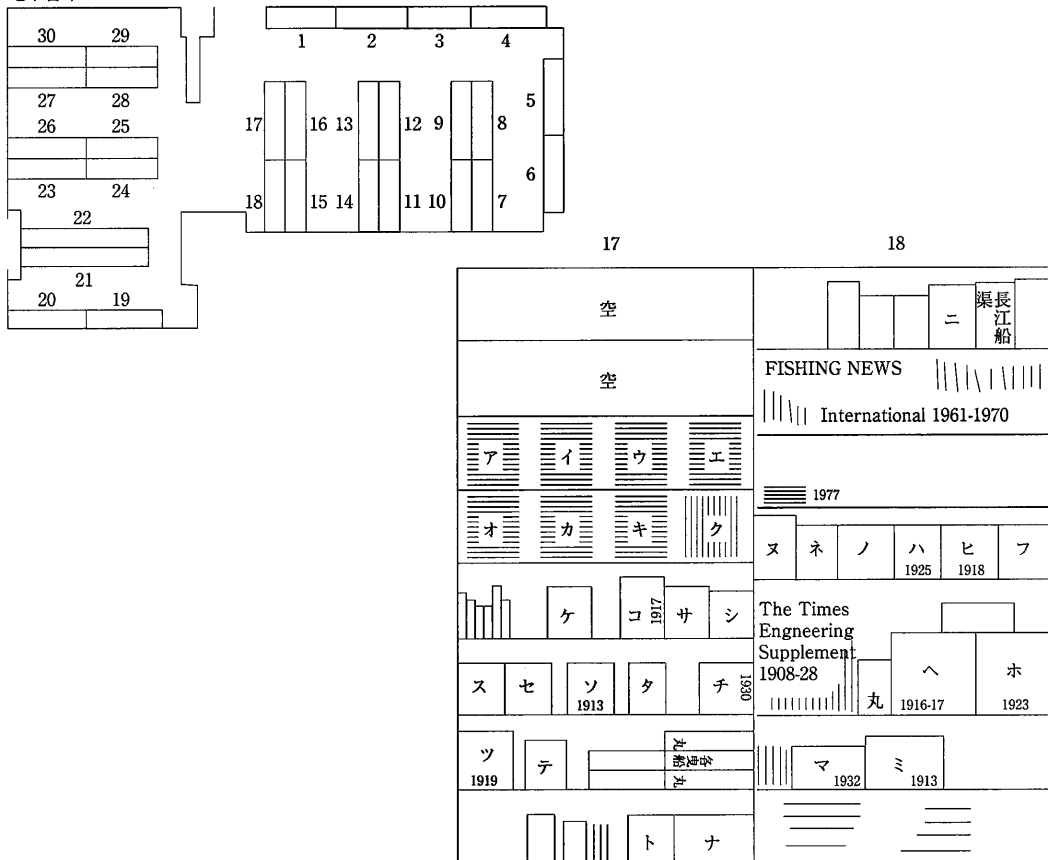
表1

卒業年次	卒業者	現存実習 報告書執 筆者	現存卒 業論文 執筆者	その他 の執筆 者	卒業年次	卒業者	現存実習 報告書執 筆者	現存卒 業論文 執筆者	その他 の執筆 者
明治16年 ～25年	22	0	0		大正9年7月	18	13	5	
26年7月	3	0	1		10年4月	22	19	2	
27年～29年	6	0	0		11年3月	23	10	10	
30年7月	7	0	1		12年3月	15	0	8	
31年7月	9	0	1		13年3月	17	11	17	
32年7月	9	0	1		14年3月	21	15	21	
33年7月	10	0	3		15年3月	25	17	24	
34年7月	14	0	1		昭和2年3月	20	15	19	
35年7月	17	0	2		3年3月	30	15	未確認	
36年7月	14	0	4		4年3月	27	19	未確認	
37年7月	19	0	19		5年3月	30	14	未確認	
38年7月	21	0	21		6年3月	27	23	未確認	
39年7月	20	0	18		7年3月	33	30	未確認	
40年7月	18	1	18		8年3月	28	24	未確認	
41年7月	23	0	22		9年3月	30	26	未確認	
42年7月	37	21	36		10年3月	31	22	未確認	
43年7月	35	34	34		11年3月	30	26	未確認	
44年7月	15	15	14		12年3月	29	23	未確認	
45年7月	8	8	8		13年3月	34	27	未確認	
大正2年7月	10	9	10		14年3月	29	22	未確認	
3年7月	11	10	11		15年3月	31	0	未確認	
4年7月	12	12	12		16年3月	31	0	未確認	
5年7月	11	11	10		16年12月	39	30	未確認	
6年7月	14	13	13	選科生1	17年9月	38	0	未確認	
7年7月	19	13	5		18年9月	32	0	未確認	
8年7月	14	6	8		19年9月	39	1	未確認	

(注) 現時点での調査範囲は図書室所管の部分に限られており、今後更に発見される可能性は高い。なお船舶工学科は1923年の関東大震災で被災しており、それ以前のものはその際に失われた可能性がある。

図 1

地下書庫



15

16

SCHIFF and Hafen	船 S12~44
◇ 1955-1879	◇ S45~50
船 昭50-56	Schwelssent Schnelden 1970-85
空	空
空	ム 1909, ヤ 1914, ヨ 1924 メ 1909, ユ 1911 モ 1908
空	1, 2, 3, 4, Lloyd's 1931 Register -32
	5, 6, 7, 8

卒業論文

整理番号	作成あるいは提出年月 (日)	執筆者名	表題	冊数	備考	旧番号
189301	1893	山本開蔵	The Structure of Strength of a Ship	1		1
189701	1897. 6	片山峰太郎	On the Economical Propulsion of the Steam Ship	1		2
189801	1898	横田成年	Some Investigation on Launchings	1		3
189901	1899	野中季雄	Structural Strength of a 1 st Class Battleship	1		4
190001	1900. 7. 7	末広恭二	Theoretical Investigation about Davits	1		5
190002	1900	鈴木圭二	On Launching	1		7
190003	2600 π π . 6	山本幸雄	On Principal Stresses of Ships	1		6
190101	1901. 6. 10	平賀 讓	On the Longitudinal Strength of Some Recent Torpedo Boats	1	15の前	8か
190201	1902	石亀敏造	On the Longitudinal Strength of Merchant Ship	1		9
190202	1902. 6	加藤成一	On Pumping Arrangement of Merchant Steamer	1		10
190301	1903. 6	荒木賢保	On Frame Space	1		13
190302	1903. 7. 15	隈部 謙	On Winch & Windlass	1		12
190303	1903	布施正彦	On Water-tight Subdivisions of Modern Merchant Vessels	1		14
190304	1903. 6	吉田 安	On the Bilge, Salt, and Fresh Water Services of Warvessels	1		11
190401	1904. 6	赤塩玉城	Variation of Bending Moment and of Shearing Force due to Position of Wave Crest Along Ship	1		30
190402	1904	阿部悟一	On Estimation of the Unsinkability of Merchant Steamers	1	25と26の間	
190403	1904. 6	伊藤達三	On Ship Rivet and Riveted Joint	1	17と19の間	
190404	1904	井上 要	On the Economical Size and Speed of Cargo Steamers	1		25
190405	1904	井上文蔵	On Freeboard	1		21
190406	1904	江中六助	On the Ventilation of Merchant Ships	1	17と19の間	
190407	1904	大橋一郎	On Preservation of Iron and Steel	1		15

190408	1904	大南徳之丞	On the Strength of a Mast Fitted with Derrick	1		17
190409	1904	奥島清太郎	On Pumping Arrangements	1		23
190410	1904	加古徳五郎	On Stability of Oil Carrying Steamer	1		19
190411	1904	片山貫三郎	On Launching of a Vessel	1		22
190412	1904. 6	神 明一	Note on Pillars	1		26
190413	1904	椎橋忠作	On Admiralty Constant of Steam Vessels Reduced from the Curves of Resistances	1		16
190414	1904. 6. 15	武田図南三郎 (渡辺 一)	Report of the Indianubber Experiment to Investigate the Distribution of Stresses at the Discontinuities in a Ships Structure	1		33
190415	1904. 6	永村 清	On the Voice-pipe Communication in Warships	1		32
190416	1904	中山平七郎	Effect of Wave Structure	1		31
190417	1904	萩 与可	On the Strength of Ship's Beams	1		18
190418	1904. 6	平田保三	On Saving Weight in Hull Construction	1	18と21の間	28
190419	1904. 6	山口徳次郎	On Transverse Framing (Stress due to Water Pressure)	1		28
190501	1905	愛宕 (高見) 復三郎	Variation of Bending Moment due to Change of Proportions of a Ship	1		47
190502	1905	安藤作太郎	On the Water Tightness and Strength of Bulkheads	1	40と42の間	
190503	1905. 6. 5	牛尾平之助	On Steering of Ships	1		51
190504	1905	岡田少三郎	On Launching Calculations of a Vessel	1		43
190505	1905	岡部浄人	On the Torpedo Boat Destroyer	1		44
190506	1905. 6	陰山金四郎	On the Longitudinal Bending Moment of Ships among Waves	1	32と34の間	
190507	1905	刘谷秀雄	A study of Curves of Resistance Obtained from Tank Experiment	1		45
190508	1905. 6	河合定二	On Watertight Subdivision and Stability of Warships	1		34
190509	1905. 6	久家平三郎	On Longitudinal Strength of a Ship	1		40
190510	1905	小宮文八	On Ship Plate and Rivet Connection	1		53

190511	1905	坂元寅彦	On the Scantling of Channel Steamer with Special Reference to My Design	1	35の後	
190512	1905	佐枝新平	On the Effect of Bilge Keel	1		49
190513	1905. 6	田丸信俊	Distribution of Water Ballast	1		50
190514	1905. 6	寺井 忍	On Longitudinal Stress of Ships	1		42
190515	1905. 6	野村省吾	Bending Moments due to the Respective Position of Wave Crest and Its Effect on Shaft	1		35
190516	1905	堀 豊太郎	The Stresses at the Discontinuities in a Ship's Structure	1		48
190517	1905. 6	万歳貞雄	On Comparison of the Transverse Framing	1		52
190518	1905. 6	光沢健三	On the Design of Unsinkable Merchant Steamers	1		46
190519	1905. 6	元良信太郎	On Rolling of Ships	1		54
190520	1905	山川麟一郎	On Scantlings of Channel Steamer	1		39
190521	1905. 6	渡辺行太郎	Effect Bending Stress of Emptying the Bunkers	1		36
190601	1906. 6. 13	浅井虎之助	On the Uneasy Rolling of Ships	1		56
190602	1906. 6	木原實一	On Channel Steamer and Her Longitudinal Strength	1		60
190603	1906	小林 晋	Effect of Reversing Engine upon Steering	1		61
190604	1906. 6	斉藤喜八	Some Notes on Trial Trips	1		67
190605	1906. 6	尚 瀬	Notes on Structural Arrangements with a Few Experiments	1		57
190606	1906	島田稻喜	Ballasting of Steamer	1		58
190607	1906. 6	下田百合太	On the Strength of Shallow Draught River Steamer with Reference to My Design	1		66
190608	1906	鈴木春雄	On the Calculation of Rudder Stocks	1		69
190609	1906. 6. 15	副島四郎	Steel Casting and Cast Steel Stern Frames, Rudder etc.	1		63
190610	1906	武田三三	Electric Installations of Merchant Ships	1		71
190611	1906	鶴島八十一郎	On Transverse Strength of Ships	1		62

190612	1906	徳永吉次	Launching Calculation of a Proposed Vessel Designs for Graduation Drawing	1		68
190613	1906	野村孝吉	On the Variation of Maximum Stress in a Ship When Across Waves	1		72
190614	1906	福田弘一	On Portland Cement and Substitutions	1		55
190615	1906	藤田猪太郎	On a Superstructure in Light Construction	1		70
190616	1906.6	三上英果	On Launching	1		64
190617	1906.6	宮富賢三	On the Forms and Proportion of the Steam Ships	1		59
190618	1906	吉浦林太郎	On Boat Stowing, Lowering and Disengaging	1		65
190701	1907	春日信市	Variation of Transverse Stress upon Ship Form due to the Change of Rise of Floor	1	74と78の間	
190702	1907.6	久保綱彦	The Ammunition Rooms and Its Supply in War Ships	1		76
190703	1907.6	城 篤堯	Some Propulsive Apparatus for the Small Boats in Japan	1		84
190704	1907	千本木(勝俣)直治	Longitudinal Strength and Freeboard of a River Steammers	1		82
190705	1907.6	須田勝雄	On the spacing of watertight Transverse Bulkhead	1		87
190706	1907.6	常見(亀井)寅太郎	Deep Tank and Strength of Its End Bulkheads	1		78
190707	1907	寺西武雄	On the Forms and Proportions of Ships	1		80
190708	1907	樺 宣次	On Launching of a Vessel (Designed for Graduation Drawing)	1		86
190709	1907	中島喜代治	On the Effect of Bilge Keel	1		81
190710	1907.6	菱田唯蔵	On the Pitching Motion of Ships of Wave	1		73
190711	1907.12	平塚 望	On Rivets, Riveted Joints and Riveting Machinery	1		90
190712	1907	三村哲夫	On the Longitudinal Strength and Deflection of My Designed Ships	1	84と86の間	
190713	1907	松本孝二	On Saving in Weight of Hull	1		83
190714	1907	山岸愷介	On Ships Transverse Strength	1		77
190715	1907	山下孝一	On the Action of Rudder	1		88
190716	1907	山本 武	On the Distribution of Stress due to Discontinuities in a Ship Structure	1		79

190717	1907	山本幹之助	On Strength of Main Bulkhead of Large Battle Ships	1		74
190718	1907. 6	横尾 竜	Corrosion and Fouling Iron and Steel Ship and Their Protection	1		89
190801	1908	池田藤太郎	Effect of Heaving on Bending Moment of Ship among Wave	1		113
190802	1908. 6	井上正吾	Continuity of Strength at Bridge End	1		112
190803	1908	鵜飼宗平	On the Workmanship Regard to the Hull Weight	1		111
190804	1908. 6	小野暢三	On Resistance and Forms of Ships	1		102
190805	1908	小野輝雄	Life-Saving Appliances on Board a Ship	1		103
190806	1908. 10	笠井元一	Strength Comparison of Modern Types of Cargo Ships	1		93
190807	1908. 6	加藤順三	On Rudder	1		107
190808	1908	金子俊一	Water-Tight Compartment	1		99
190809	1908. 6. 10	小松孔平	Oil-tight-work	1		109
190810	1908	斎藤尊雄	The Compensation for Deck Opening of My Designed Ship	1		110
190811	1908. 6	彭城昌言	On the Stresses in a Ship's Inner Bottom Plating Induced by Wide Spaced Pillars	1		98
190812	1908	佐々初喜	The Draining, Pumping and Flooding Arrangements of Battle Ships	1		92
190813	1908	重光 葵	The Rolling Experiments with Model of "Mikasa"	1		95
190814	1908	玉井喬介	On the Gyroscopic Apparatus for Steadying Ship	1		101
190815	1908	中川 駿	On the Three Principal Types of Torpedo Boats	1		94
190816	1908	名村壬午郎	On the Cold Air Circulation	1		96
190817	1908	平岡為彦	On Loading and Discharging Appliances on Board Modern Merchant-Seamen	1		108
190818	1908. 6	北郷七次	The Pitching Motion of the Ship on Waves	1		106
190819	1908	正田 茂	Marine Cold Storage	1		104
190820	1908	八代 隼	On Mechanical Quadrature	1		91
190821	1908	渡瀬正磨	Longitudinal Strength of a Torpedo Boat Destroyer in the Launching	1		100

190822	1908. 6	和田閨三郎	Fire Prevention on Board of Ships	1		97
190901	1909. 6	我妻聡一	On the Influence of Forms, Proportions and Sizes upon Longitudinal Strength of Ships	1		115
190902	1909	秋山 (山口) 増人	Longitudinal Strength of My Design	1		116
190903	1909	浅尾重栄	Transverse Strains of Designed Ship in Dry-dock	1		117
190904	1909	安達一造	On Corrosion and Fouling of Iron and Steel Ships and Their Protections	1		114
190905	1909. 6. 11	今沢行雄	Strength of Various Parts of Rudder	1		121
190906	1909	上村勇次郎	Calculation for Heights of C, G., Suggestions for Tabulating Data, and Making Influences for Future Use	1		140
190907	1909	緒方 久	On the Longitudinal Strength of My Design	1		132
190908	1909	河野芳鋭	On Stability of S.S. Takenoura Maru	1		123
190909	1909	河東卓四郎	Rudders of Steering Arrangements of Warships	1	121と123の間	
190910	1909. 6	桑原重治	On the Vertical Oscillations of Ships	1		126
190911	1909	小池通次郎	Some Investigation of Submarine Boats	1		124
190912	1909	笹井賢二	Partial Analysis of Freeboard of Board of Trade	1		134
190913	1909	佐藤 輔	On Water Service and Sanitary Arrangement	1		133
190914	1909	鈴木順三	On the Approximate Methods of Finding Transverse and Longitudinal Meta-center	1		136
190915	1909	曾我清雄	About Transverse Strength of Ships	1		135
190916	1909	高橋新作	On the Form of Ship's Section Best Suited to Economical Construction	1		137
190917	1909	民野雄平	Influence of Depth of Water on Speed	1		138
190918	1909	徳永虎吉	On Anchor and Anchor Gear	1		139
190919	1909	中上 (近藤) 政太郎	The Modern Practice of Deep Holds	1		130
190920	1909	中田昌三	On the Strength of Native Timber	1		131
190921	1909	林 勝二	Some Scientific Investigation on Fishing-Boat	1		119

190922	1909	波多野友次郎	On Ships of Small Initial Stability	1	117と119の間	
190923	1909	堀部俊介	The Modern Methods of Handling Material over Ship Building Birth	1		150
190924	1909.6	兵藤 脩	On Steaming Arrangement	1		120
190925	1909	松根新八郎	Ventilation on Board Ships	1		127
190926	1909	養田 吉	Electricity on Shipboard	1		128
190927	1909	森 理一	On the Forms & Proportions of Ships	1		129
190928	1909	山高五郎	On the Heating of Merchant Steamers	1		145
190929	1909	山中三郎	A Consideration of Strength of Bulkhead	1		144
190930	1909	山本浅太郎	Some Consideration on the Strength of a Tunnel	1		142
190931	1909	山元善二	On the Superstructure of a Ship	1		143
190932	1909	山本武蔵	On the Gyroscopic Apparatus for Steadying Ship	1	143と144の間	
190933	1909	吉阪諦蔵	Refrigeration on Shipboard	1		147
190934	1909	吉田正穂	Ballasting and Trimming of a Tramp Cargo Steamer of Graduation Design	1		146
190935	1909	和田福松	Rivets & Riveted Joints	1		149
190936	1909	渡辺 素	On the Longitudinal of Shallow Draught Steamer with Reference to My Design	1		141
191001	1910.6	生島莊三	Mathematical Treatise on Beam Connection of Ships	1		157
191002	1910.6	池田剛一	Modern Ventilations of War Ships	1		156
191003	1910	石原(飯田)台三	Comparison of Rules and Estimation of Weights	1		158
191004	1910	井上蓬五郎	On the Resistance of the Form of Water Birds	1		182
191005	1910	衣非圭蔵	The Stresses, Strains & Deflections Experienced by Ships in Launching	1		151
191006	1910	小川良平	On the Influence of the Rise of Floor upon the Transverse Strength of a Ship	1		173
191007	1910.6	柏村 信	On Anchor and Cable	1		160
191008	1910	加藤喜平	Rolling Experiment with Model	1		161

191009	1910	鴨井仁喜太	On Rudder and Stream Line	1		159
191010	1910	川村貞治	Launching Calculation of My Designed Vessel	1		162
191011	1910	木村嘉次	Investigation of Transverse Water Tight Bulkhead	1		163
191012	1910. 6	黒田乙吉	On the Accuracy of the Prof. Bile's Short Method of Constructing the Weight Curve	1	158と164の間	
191013	1910. 6	高山 康	Note on Pillars in Relation to Beams on Ship	1		164
191014	1910	篠原重太郎	On the Strength of Thin Plating	1		175
191015	1910	島名平兵衛	On the Longitudinal Bending Moment of an Oil Steamer among Waves	1		174
191016	1910. 6	宗田 登	Comparison of Actual Ships with Ships Derived from the Model Ships of Froud's Experiment	1		176
191017	1910	高嶋三郎	Indianrubber Experiments on Effect of Hatch Corner Doublings	1		177
191018	1910. 6	高頭竜三郎	The Estimation of Horse Power	1		178
191019	1910	滝野愛之助	Longitudinal Position of Centre of Buoyancy from the Point of View of Resistance	1		179
191020	1910. 6. 10	塚本紋三郎	Comparison of Rules with Respect to the Spar Decker	1		181
191021	1910. 6	東 常任	On the Heating of Ships	1		180
191022	1910	長島 隆	The Effect on the Transverse Strength of Ship due to Variations in the Method of Construction	1		170
191023	1910. 6	中橋和男	On Water Ballasting	1		171
191024	1910. 6	野村正時	On Reinforced Concrete Boat	1		172
191025	1910. 7	橋口保孝	Some Investigation on One Part of Cargo-Working-Gear	1		152
191026	1910. 6	平野義夫	On the Deflection of Shallow Draught River Steamer with Reference to My Design	1		153
191027	1910	穂養律之助	The Gyroscopic Action of Fly Wheels on Board Ships	1		154
191028	1910. 6	堀 尚靖	Calculation of Stability in a Proposed vessel (Designed for Graduation Drawing) When Inclined in any Direction	1		155

191029	1910	正木寿郎	On Piping and Pumping on Board Ship	1		166
191030	1910. 6	松井小三郎	On Launching Calculation	1		168
191031	1910	松平季雄	On Comparison of the Transverse Strength of Ships	1		167
191032	1910	湊 一磨	Integrating Instruments Applied to Ships' Calculations	1		169
191033	1911	宮下 勇	Comparison of Strength on Butts of Outside Plating	1		188
191034	1910. 6	安井与一	The Comparison of Moment of Inertia of Ships under the New and Old Lloyd's Rules	1		183
191101	1911	岡田誠之助	Effect of Flooding	1		191
191102	1911	小川嘉樹	On the Variation of the Shearing Stresses due to the Varying Proportions of Ships and Their Effects on the Landing Edges	1		190
191103	1911	坂根繁三郎	On the Question of Stability of the Waratah	1		192
191104	1911	滋賀不二夫	On the Heating of Merchant Vessels	1		193
191105	1911	神保敏男	Some investigation of Rudder and Steering Engine	1		187
191106	1911	鈴木恪司	A Method of Calculating Stability from Mean Section of a Ship	1		194
191107	1911	高畑周輔	On the Influence of the Breadth and Depth upon the Bending Moment of Ships	1		196
191108	1912	武田留五郎	On the Bending Stress at Launching of a Proposed Vessel Designed for Graduation Drawing	1		204
191109	1911. 6	田路 担	On the Motion of Ship under Action of Rudder and Propellers	1		195
191110	1911. 6	常松四郎	On the Strength of the Compression Members of Ship Work	1		199
191111	1911	中井亮作	Comparison of Different Types of Ships on Weight and Strength	1		189
191112	1911. 6	藤本喜久雄	Bending Moments due to the Different Positions of Wave Crest	1		184
191113	1911. 6	細 貞松	Ventilation of Modern Merchant Ship	1		186
191114	1912	山本莞爾	Experiment of Anti-Rolling Tanks on Pendulum	1		206
191201	1912. 6	大木 (萩野) 泰男	On Strength of Watertight Bulkhead Regulated by New Rules of Lloyd's	1		201

191202	1912. 6	小原保三	Special Features of Ship Design for the Principal Passenger in Japan	1		200
191203	1912	佐々松 賢	On the Variation of Period of Rolling at Various Angles	1		202
191204	1912. 6	高橋順一	On the Shearing Stresses on Rivers in Edge Connection	1		203
191205	1912. 6	桐栄寛三郎	Influences of Frame Spacing on the Thickness of Outside Plating	1		205
191206	1912	正木宣恒	Some Investigations on Bilge-keels and Gyroscope	1		199
191207	1912	矢野一郎	On the Effect of the Proportion of Ships and Some Other Matters on their Stability	1		207
191208	1912	横田 (松村) 成治	Some Notes on Estimating Transverse Bending Moment of Ships	1		208
191301	1913	井口常雄	Effect of Subdivision upon Floation	1		211
191302	1913	太田哲四郎	On the Widely Spaced Pillars, Girders, and Its Attachments	1		213
191303	1913	岡本 誠	On the Transverse Strength of Isherwood Steamer	1		214
191304	1913	鈴木武二	Experiment of Anti-Rolling Tank on Pendulum	1		216
191305	1913	曾根 寛	Diesel Engine Applied to Ship	1		215
191306	1913	田中正太郎	Results of Calculations Regarding the Effect of an Internal Free Water upon the Initial Stability and the Stability at Large Angle at the Time of Distance of V.F.S. "Umegakamaru"	1		217
191307	1913	樋口 幹	Comparison of Rules with Respects to Steel Weight of Cargo Ships	1		209
191308	1913	日向淺松	Pneumatic Power as Applied in Shipyard	1		210
191309	1913	松本良一	The Strength of Water-Tight Bulkhead	1		212
191310	1913	山本昌造	On Lifesaving Appliances on Board a Ship	1		218
191401	1914	榊原敏止	On About Deflection of Merchant Ships due to Loading	1		221
191402	1915	菅田一實	On the Permissible Length of the Machinery Space in My Diploma Design	1	219と220の間	
191403	1914	梁山慶一	On Lifeboat and Its Stability	1		219
191404	1914	漣増修史	On the Construction of Modern Cargo Steamers	1		225
191405	1914	福田啓二	On Transverse Stability of War Ships on Non-intact Conditions	1		223

191406	1914	藤田二郎	On the Ship's Derricks	1		220
191407	1914	堀江武夫	On Light Draught	1		228
191408	1914	三輪卓郎	Some Matters Effected by the Frame Spacing	1		227
191409	1914	山本 熙	On the Cross-Channel Steamer	1		226
191410	1914	吉村福三	On Some Launching Calculation	1		224
191411	1914	渡辺賢介	On Determination at the Most Economical Size of a Cargo Ship in Japan	1	225と226の間	
191501	1915	岩井祐文	To Increase the Initial Stability of a Channel Steamer	1		238
191502	1915	岩崎直哉	Some Remarks on the Watertight Subdivision of Merchant Vessels	1		236
191503	1915	大久保幹雄	On the Deflection of Merchant Ships	1	247の後	
191504	1915	太田 大	Longitudinal Strength of My Designed Ships	1		247
191505	1915	賀来基信	Effects of Floating	1		237
191506	1915	木戸 (和田) 小六	Stability of Aeroplane	1		230
191507	1915	下村香苗	On the Strength of Superstructure	1	228と247の間	
191508	1915	中野真吾	On the Longitudinal Strength of My Designed Ships	1		233
191509	1915	庭田尚三	On the Comparison of the Longitudinal Strength and of the Weight between the Isherwood Longitudinal System and the Ordinary System of Construction in the Torpedo-Boat-Destroyer	1		239
191510	1915	傳 爾	On the Strength of Riveted Portions of a Ship	1	236の後	
191511	1915	村上義次	On the Relative Influence of Breadth and Depth of Ship on Rolling, Stability and Strength of Battleships	1		231
191512	1915	和辻春樹	The Watertight Subdivision of Ships	1	228と247の間	
191601	1916	内田嘉彦	Stability of Life Boat	1	242と243の間	
191602	1916	河辺誠一郎	On the Merits and Demerits of the Isherwood System	1		245
191603	1916	神田忠雄	On Watertight Bulkhead	1		249
191604	1916	生野熊一	Some Investigations about Motor Boat	1		251

191605	1916	岡 智彦	On the Strength of the Crane-hook & Some Note on the Strength of the Bolt	1		242
191606	1916	徳川武定	Ship Lengthening	1		246
191607	1916	徳弘直軌	On the Relative Influence of B.D. & Block Coef. of Ship on the Stability under the Condition of Constant L & D.W.	1		250
191608	1916	松本盛四郎	Some Remarks on Longitudinal Watertight Subdivisions in Merchant Ships	1		247
191609	1916	村野快吉	Ship Form & Resistance	1	250と251の間	
191610	1916	渡辺武夫	Effect of Heaving on Bending Moment of Ships on Waves	1		243
191701	1917	阿多正雄	On Apparatus for Stopping the Vessel at Launch	1		254
191702	1917	宇野行蔵	Effect of Pitching on Bending Moment of Ships among Waves	1		259
191703	1917	江崎岩吉	Speed and Power Question	1		253
191704	1917	寛巳丑生	About the Increasing of Cargo Carrying Power with Definite Displacement	1		263
191705	1917	胡 飛	On the Residence of a Solid of Revolution through a Fluid	1		256
191706	1917	酒井五郎	On the Weight of Hull Affected by Transverse Frame Spacing	1		255
191707	1917	佐雙定雄	On the Geometrical Formulae for Ship Form	1		260
191708	1917	長澤 (服部) 準次	On the Comparison of Different Systems of Constructing Frames	1		265
191709	1917	中村龍輔	"Interaction" between Passing Vessels	1		258
191710	1917	古田孝男	On Comparison Dead Weights	1		264
191711	1917	鮑 羽儀	Design of a Shallow Draught River Steamer	1		267
191712	1917	溝口 要	Deflection and Stress of Ship due to Temperature Difference	1		257
191713	1917	若山直次郎	Stress on Shaft Bracket	1		261
191714	1917	野島休五	The Comparison of the Three Principal Types of Fishing Boats	1	選科生	266
191801	1918	井上恒六	Stability of Submarine Boats	1		271
191802	1918	田中久重	Bending Test of Tinner	1		272
191803	1918	福田 烈	Some Experiments on the Effect on the Anti-Rolling Tank among Waves	1		270

191804	1918	横山 涉	On Small-Scale Tank-Experiments	1		269
191805	1918	渡辺隆吉	Experiments on Bilge Keel in Running Stream	1	267と269の間	
191901	1919	片山有樹	Transverse Strength of Ship	1		275
191902	1919	塚原 盛	Experiment on Center of Pressure of Plate in Uniform Current of Air	1		274
191903	1919	南波松太郎	Strength of Miscellaneous Parts of Ship	1		273
191904	1919	松田忠吉	On the Strength of Oxy-Acetylene Welded Joints in Steel Plates	1		277
191905	1919	松山武秀	Some Preliminary Investigations on Concrete as a Material for Ship Construction	1		278
191906	1919	芳井一夫、高安清見、 齊藤六郎	Experimental Study of Rolling	1		276
192001	1920	高橋良之助、畑 俊男	On the Distribution of Stress at the Structural Discontinuity of Ships	1		279
192002	1920	榑方権三郎、出淵 巽	Annealing Effect on Strength on Electric Welded Joints	1		280
192003	1920	矢ヶ崎正経	Study of Resistance	1		281
192101	1921	岡村 純	Strength of Wing Spar with End Load of Aeroplane	1		282
192102	1921. 3	殊沢克雄	On the Torsion of Ships among Oblique Waves	1		283
192201	1922	赤崎 繁	In the Turning Circle of Ships	1		285
192202	1922	小田勝治	Some Studies on the Influence of Length, Breadth & Draught upon the Capital Ship Design	1		286
192203	1922	小野正三	Nature of Flow around the Screw Propeller	1		287
192204	1922	中村小四郎	Some Investigations on Ship Steadying Appliances	1		288
192205	1922	長谷川清一	Widely Spaced Pillars	1		289
192206	1922	三戸章方	Some Notes on Chain Cables	1		291
192207	1922	森川信雄、坂原儀久、 藁谷英彦	Experiment on the Strength of Perforated Plates	1		292
192208	1922	保倉長三郎	A Study on Air Power	1		293

192301	1923	青山貞一郎	On the Rolling of Ships amongst Waves	1		294
192302	1923	淺羽隆太郎	Stability of Motion of Submarine Boat in her Submerged State	1		295
192303	1923	榎原正夫	On Forces Acting upon the Ship in Turning	1		296
192304	1923	加藤恭亮	On the Stability of Submarine Boat	1		297
192305	1923	白井秀雄	Motion of Ship under the Action of Rudder	1		301
192306	1923	松田良雄	Calculations of Froude's "The Non-Uniform Rolling"	1		298
192307	1923	宮崎 勇	On the Stability of Floating Docks	1		299
192308	1923	森本猛夫	On Cold Storage	1		300
192401	1924	飯河 晶	Flooding-Time of Ballast Tank in Submarine Boat	1		304
192402	1924	石原宏三	On the Variation of Longitudinal Bending Moment of a Vessel due to Height & Position of Wave	1		308
192403	1924	稲川精一	On Deflection of Bulkheads	1		307
192404	1924	今井隆次	Comparison of Strength on Riveted Joints Outside Plating	1		305
192405	1924	今津 孟	貨物船の馬力概算に就いて	1		306
192406	1924	内部 武	On Application of Electric Welding to Shipbuilding	1		317
192407	1924	小川貞英	Effects of Flooding	1		315
192408	1924	黒田吉夫	船舶ノ美觀及ビ裝飾	1		311
192409	1924	小岩 健、福井又助	The Experiment on an Apparent Increase of Moment of Inertia of Ship When She Rolls	1		310
192410	1924	古我源吉	Comparison of Rules with Regards to Steel Weight of Cargo Vessels	1		309
192411	1924	橋本改二	On the Stability of a Ship in Damaged Condition	1		303
192412	1924	藤田敬一	Zosen Kitei and Kosen Kisoku on the Longitudinal Strength of Ship	1		302
192413	1924	松尾喜四郎	Polar Co-ordinates Applied to Ship Calculation	1		312
192414	1924	松本啓雄	On the Cross-Channel Steamer with Special Reference to Corea Channel Service	1		313

192415	1924	光田利勝	On Bidge Keels of Light Ships	1		314
192416	1924	龍 三郎	Some Studies on the Influence of Forms and Proportions of Ship upon Resistance, Stability and Strength of the Light Cruiser of 10,000 Displacement	1		316
192501	1925	有馬 孝	貨物船の重量及重量噸數	1		318
192502	1925	市川重義、諏訪邦雄	Tension Test of Lead	1		321
192503	1925	石崎燐之助	小客船設計に就いて	1		322
192504	1925	大前玉男、東大右衛門	木材強力試験	1		327
192505	1925	岡本方行	On the Strength of Main Hull of Submarine	1		326
192506	1925	加藤 弘	Longitudinal Bending Stress upon My Designed Ship When Inclined	1		323
192507	1925	佐熊英二郎	Stability of Floating Caisson	1		328
192508	1925	塩山策一	On the Calculation of Vertical Vibration of Ships	1		332
192509	1925	清水秀夫	鋼船における共通の弱点に就いて	1		331
192510	1925	霜島芳三	Oil Vessel, Bending Moment Calculation	1		330
192511	1925	関根 仁、古谷孝一、 細野尚彦	An Experiment on the Temperature Distribution in a Metallic Structure with Special Reference to a Ship's Model	1		329
192512	1925	玉崎 坦	To Determine the Sectional Area of Propeller Strut Arms	1		333
192513	1925	中西 久、田中正弥	「ハッチコーナー」の二重張に関する実験	1		325
192514	1925	浜田 栄	Wind Effect on Stability and Wind Drifting of Ships	1		319
192515	1925	本多政徳	The Effect of Shallow Water on Ship's Resistance	1		320
192516	1925	牧野 茂	The Bending Moment Calculations amongst Various Waves in Length	1		324
192601	1926	太田友弥	船様の圧潰振動に就いて	1		344
192602	1926	大瀧讓、町田民一	防撓材をつけた板の有効幅の実験	1		345
192603	1926	小田千馬木、松平直一	「フネト、エラスティシティー」の実験	1		343
192604	1926	古賀繁一	造船所設計	1		338
192605	1926	齊藤實二郎、内藤繁樹	「ハッチ、コーミング」に関する実験	1		346

192606	1926	櫻井 徹	水密扉に就て	1		347
192607	1926	須藤利一	大和型船の石数と船足の沿革	1		348
192608	1926	高橋順次郎	波濤中に於ける坐懸船体の縦弾力	1		349
192609	1926	中島隆秀	Calculation of a Flying Boat up to the "Getting off" Speed	1		341
192610	1926	中村正清、中村林次	薄板円筒の安定	1		342
192611	1926	原田秀雄	船舶の旋回運動	1		336
192612	1926	土方義春	The Effect of the Disposition of Loads upon the Longitudinal Bending Moment of Ships	1		337
192613	1926	福田秀実	商船に於ける支水隔壁配置の簡單なる決定方法	1		335
192614	1926	藤原直利	On the "Admiralty Coefficients"	1		334
192615	1926	松木安三郎	積量速度法とゾーゼル船の測度	1		339
192616	1926	松澤則三	艦内通風に就いて	1		340
192617	1926	安成貞一	Vibration of Tower Mast	1		353
192618	1926	山本正敏、小堀龍造	摩擦抵抗における限界速度に関する実験	1	349と351の間	
192619	1926	渡辺恒夫	長さか深さの13.5倍以上の船について	1		351
192701	1927	阿部知義	旅客船の内部装飾の研究	1		354
192702	1927	石賀 朗、鬼塚弥太郎	縦弾性限界を超へたる針金の横弾性係数に就て	1		361
192703	1927	石黒第二	Comparison of Steel Weight between Isherwood Longitudinal System & Ordinary Transverse System	1		362
192704	1927	伊藤信雄、磯部義彦	鋅の加熱温度の鋅及鋅接手の強度に及ぼす影響に就いて	1		360
192705	1927	伊藤増弥、松村雄三	Lloyd Rule の見地より見たる Diesel Vessel の縦強度に就いて	1		359
192706	1927	井上留吉	表面摩擦抵抗と其の比較則とに就いて	1		358
192707	1927	小川 延	木材と鋼製ピン (Pin) より成る接手に就いての実験	1		364
192708	1927	柴田隆保	船の縦弾力計算により定めたる縦通材の寸法と「ロイド」規程によるその寸法との比較に就て	1		365

192709	1927	築地俊助	撒荷に対する船内設備及是を搭載する船舶の復原性に就いて	1		367
192710	1927	照木敏雄、小野木敏雄	有孔薄板の抗張試験	1		366
192711	1927	土井由之	ディーゼル船試運転成績の解析	1		355
192712	1927	西村康世	ディーゼル船に対する螺旋推進器の研究	1		363
192713	1927	長谷川統三	船体の振振動に就て	1		356
192714	1927.3	廣岡東一郎	船体横強力計算に就いて	1		357
192715	1927	渡邊平蔵	航海器具及船舶に用ふる計器並に信号機に就て	1		368

実習報告書

整理番号	氏名	表題	実習場所	実習期間	冊数	備考	位置番号
1907001	山本幹之助	Launching of the "Satsuma"	呉工廠	1906.7.11-11.15	1	Navy Student	ㄨ20
1909001	安達一造	Report on the Floor	神戸川崎		2		ㄨ12 ㄨ13
1909002	今澤行雄	Report on Beam and DK Plating.	長崎		1		ㄨ21
1909003	上村勇次郎	Marking of Upper Deck	長崎三菱	1909.8.1-12.5	1		ㄨ20
1909004	小川頼甫	(圧縮空気の利用)	神戸川崎		1	後2頁外れ	ㄨ16
1909005	河東卓四郎		横須賀工廠	1908.7.11-12.30	1		ㄨ4
1909006	河野芳鋭	1. On Frame Bending Practice 2. Some Observations about the Piping Arrangement of "T.S.S Mishima Maru"	神戸川崎		2		ㄨ14 ㄨ3
1909007	笹井賢二	Frame Bending	神戸川崎		1		ㄨ12
1909008	佐藤 輔	The Side Stringer Plate.	長崎三菱		1		ㄨ14
1909009	鈴木順三	About Stringer	長崎三菱	8.1-11.28	1		ㄨ13
1909010	徳永虎吉	On Shell Plating	大阪鉄工		1		ㄨ10
1909011	中田昌三	Working of Frames	神戸川崎		1		ㄨ24
1909012	林 勝二	The Work of Frame Making	神戸川崎		1		ㄨ5
1909013	兵藤 修	(肋材について)	長崎三菱		1		ㄨ8
1909014	堀部俊介	On the Transportation of Materials.	神戸川崎	1908	1		ㄨ7
1909015	松根新八郎	Time Record of Machines in Fitting Shop		10.23-11.6	1	何かの別冊?	ㄨ2
1909016	蓑田兪吉	Coating of a Ship	長崎三菱	1908	1		ㄨ4
1909017	森 理一	On the Outside Plating	神戸川崎	4ヵ月半	1		ㄨ6
1909018	山高五郎	On the Paintshop Practice	神戸川崎	1908	1		ㄨ1
1909019	山中三郎	Report on Making of Bulk-head	神戸川崎		1		ㄨ11
1909020	山本武蔵	Pipings for Merchant Steamer	神戸川崎	1908	1		ㄨ9

1909021	渡部 素	Report on Bending Stabs Operation	神戸川崎	3 年次 1 学期	1		モ 8
1910001	生島莊三	(リベット打ち, フック)	神戸川崎		1		×19
1910002	池田耐一	(折り込み図: 鞍馬の蒸気配管)	呉工廠	1910.7.10.-12.28	1	Navy Student	×23
1910003	石原(飯田) 台三	Painting, Vanishing, Connecting			2		×21 ×22
1910004	井上達五郎	Report about Rivet and Riveting			1		×10
1910005	衣非圭蔵	Making and Fitting of Shell Plating	神戸川崎	1909.7の末から 1ヶ月	1		×4
1910006	柏村 信	Report on the Smith Works			1		×18
1910007	加藤善平	(水圧システム, リベット、シカゴ丸)	神戸川崎	1909.8初め頃～	1		×15
1910008	鴨井仁喜太	"Boss Plates Bending without Box Pattern" and "Arrangement and Criticism of Takegami Works"	長崎三菱	8.1-11.20	1		△3
1910009	川村貞次	The Launching Apparatus of "S.S. Chicago Maru"	神戸川崎		1		△7
1910010	木村嘉次		神戸川崎	1909-1910	1		×5
1910011	黒田乙吉	(タンク容量について、シカゴ丸)	神戸川崎		1		×7
1910012	高山 康	Launching of the Chicago-maru	神戸川崎・ 横浜船渠	1908.8.1-11.6	1		△13
1910013	篠原重太郎	(リベットについて)	神戸川崎		1		×9
1910014	島名平兵衛	The Report on the Hand Riveting	神戸川崎		1		△8
1910015	宗田 登	The Launch of the Shikago Maru	神戸川崎		1		△23
1910016	高嶋三郎	Measurement of Deflection of Bulkheads and Oil Tight Deckflat of Oil Carrier S.S."KIYO MARU" in Her Testings and Launching Operation of "S.S.KIYO MARU"	長崎三菱	8.9-11.9	1		△6
1910017	高頭番三郎		神戸川崎・ 横浜船渠		1		△17

1910018	滝野愛之助	Repairing of Damaged Parts by Collisions			1		△5
1910019	塚本敏三郎	1. About the Launching of the KIYO MARU 2. On Water-tightness & Oil-tightness 3. Repair of the KUMATAKA MARU	長崎三菱		1		△18
1910020	東 常任	Report on Carpenter and Joiner Works	神戸川崎		1		△10
1910021	長島 隆	(船殻鋼板について)	神戸川崎		1		△6
1910022	中橋和男	General Arrangement of Machine Shop in Kawasaki Ship Building Department	神戸川崎		1		△12
1910023	野村正時	Rivet and Riveting Work at Sakurashima Shipyard of Isaka Iron Works	桜島大阪鉄工		1		△11
1910024	橋口保孝	Report of Galvanizing	大阪鉄工		1		△17
1910025	平野義夫	Testing of Water Tanks			1		△15
1910026	穂積律之助 橋本賢輔	The Salvage Work of the "Dakota" and the "Bankoku-Maru"			1909. 8		△9
1910027	穂積律之助		神戸川崎		1		△16
1910028	堀 尚靖	Riveting	神戸川崎		1		△11
1910029	正木寿郎	Excursion Report about Keel, Centre Girder, Top and Bottom Angles.	長崎三菱		1909. 11. 1 - 12. 13		△2
1910030	松井小三郎	On Templating and Marking	神戸川崎		1909. 6. 31 - 11. 13		△22
1910031	松平季雄	Erecting Works of an Ice Breaker	大阪鉄工		1		△1
1910032	湊 一磨	Steel Materials and the Machine Accomodation to Operate Them	神戸川崎		2		△1 △2
1910033	宮下 勇	Report of the Launching S.S. Chicago Maru	神戸川崎		1909. 8. 3 - 10. 28		△19
1910034	安井与一	The Report on the Building of the Steel Yacht of Her Net Steel Weight	大阪鉄工		1909. 9. 3 - 10. 20		△3
1911001	岡田誠之助	Some Work on the Mould Loft and Scribe Board			1		△9
1911002	小川嘉樹	Mould Loft etc.	神戸川崎		1		△7

1911003	阪根繁三郎	The Fitting of the Shell Plating etc.	神戸川崎		1		夕4
1911004	滋賀不二夫	Paints & Painting	長崎三菱		1		夕1
1911005	神保敏男	Rough Idea about Cost of the Hull of a Steel Steam Trawler before Launching	桜島大阪鉄工		1		夕4
1911006	鈴木恪司	On Launching of the "KAWACHI"	横須賀工廠		1		夕5
1911007	高畑周輔		長崎三菱		1		夕8
1911008	武田留五郎	Specification of a Steel Screw Trawler	神戸川崎	1910.9.5-12.28	1		夕2
1911009	田路 坦	Launching of A Battle Ship "Kawachi"	横須賀工廠		1		夕1
1911010	常松四郎	On the Outside Plating	神戸川崎		1	Vol. I	夕3
1911011	寺西猪平	Timbers in Dock Yard etc.			1		夕3
1911012	中井亮作	Frame Making and Erecton of Trawler. On Launching of Trawler			1		夕2
1911013	藤本喜久雄	Water Test etc.	横須賀工廠		1		夕10
1911014	細 貞松	(Galvanising)	長崎三菱		1		夕5
1911015	山本莞爾	On Frame-Bars			1		夕3
1912001	大木(稔野) 泰男	Construction of Watertight Bulkheads	神戸川崎		1		夕1
1912002	小原保三	The Work Done about Bulkheads of 880 tons Chinese G.B	長崎三菱	1911.7.13-12.4	1		夕5
1912003	佐々松 賢	Marking of the Upper Deck Stringer etc.			1		夕6
1912004	高橋順一	On Outside Plantings	神戸川崎	1911.8.1-12.31	1		夕4
1912005	桐柴寛三郎	On Watertight Work	長崎三菱		1		夕2
1912006	正木宣恒	On Fastening Part I On Fastening Part II	横須賀工廠		2		夕6 夕7
1912007	矢野一郎	On Launching	長崎三菱		1		夕8
1912008	横田(松村) 成治	Repairing Work Actually Done	神戸川崎		1		夕4

1913001	井口常雄	Jogging and Flanging Works		神戸川崎		1		サ6
1913002	太田哲四郎			神戸川崎		1		ソ4
1913003	岡本 誠	On Dock and Docking Operations		長崎三菱		2		サ1 サ2
1913004	鈴木武二	On Watereight Works, Giving Details of Stopwaters, Angle Collars and Water Testings etc.				1		サ7
1913005	曾根 寛	Report on Stern		神戸川崎	8.11-11.29	1		≡2
1913006	田中正太郎	On the Erection of Cellar Double Bottom of No. 362ship Louiding at the Kawasaki Dock - Yard Part1: Keel Block Part2: Joines Work etc.		神戸川崎		1		≡4
1913007	樋口 幹	(Pipes)		神戸川崎		1		サ5
1913008	松本良一	Lorging and Caulking of Exposed Wood Decks: Arrangement of the Fastening Lofts		長崎三菱	1912.8.12-12.7	1		サ8
1913009	山本昌造	On Portland Cement and Its Cooling in Shipbuilding and Bitumetic Group and Its Cooling		長崎三菱		1		サ3
1914001	菅田一實	The Stringers of the Yasaka man		神戸川崎		1		ソ5
1914002	柴山慶一			神戸川崎		1		ソ3
1914003	濳増秀史	Coal Consumption Trial of the S.S "Kakorimaru"		長崎三菱	1913.8.5-8.7	2		≡3 ソ6
1914004	福田啓二	Sketching of the Warship "Hiei" (Under Construction)		横須賀工廠	1913.6.5-	1		ソ5
1914005	藤田二郎	Launch of Hruna		神戸川崎		1		ソ9
1914006	堀江武夫	Marking and Erecting Frames etc.		神戸川崎		2		ヤ3 ヤ7
1914007	三輪卓郎			神戸川崎	8-11月	1		ソ2
1914008	山本 照	Vol.1 Mould Loft Work Vol.2 S.S. Ikari		浦賀船渠		2		ソ7 ≡1
1914009	吉村福三	Excursion Works at the Mitsubishi Shipyard and Iron Works in Nagasaki		長崎三菱		2		≡6 ソ8
1914010	渡辺賢介	On Transverse Members of Twinscrew Heavy Decked Steamer (No.237) the Fushimi-maru N.Y.K.		長崎三菱		1		ソ1

1915001	岩井祐文	豊岡丸進水	長崎三菱	1914	1		ノ8
1915002	岩崎直哉		神戸川崎	1914	2		ノ2 ノ10
1915003	大久保幹雄	Trial of "Yasaka", 日本郵船徳山丸進水ほか			1		ノ5
1915004	太田 大	Making of Stiffening Angles of Watertight Bulkheads. Shipyard Equipment and Transportation of Material in the Shipyard. etc.	長崎三菱		2		ヤ4 ヤ5
1915005	賀来基信	Ship Building Process before Launching	長崎三菱	1914.8月初旬-12月中旬	2		ノ6 ノ7
1915006	木戸(和田)小六		神戸川崎		1		ノ9
1915007	下村香苗	On the Launching Preparation. etc.	神戸川崎		1		ヤ6
1915008	中野真吾	On Painting etc.	神戸川崎		1		ヤ1
1915009	庭田尚三	南京丸(ほか)	大阪鉄工	1914.8.10-12.8	1		ノ1
1915010	傳 爾敏		長崎三菱・ 神戸川崎		1		ケ12
1915011	村上義次	On Armour Moulds etc.			1		ヤ2
1915012	和辻春樹		神戸川崎		2		ノ3 ノ4
1916001	内田嘉彦		長崎三菱・ 松尾鉄工	1915.8月半ば-12月 終り	1		ケ6
1916002	河辺誠一郎		神戸川崎・ 大阪		1		ケ4
1916003	神田忠雄		神戸川崎		1		ケ7
1916004	生野熊一		長崎三菱・ 松尾鉄工	8-12月初旬	1		ケ5
1916005	鈴木広武		長崎三菱	1915.8.15-12.3	1		ケ10
1916006	団 智彦		長崎三菱		1		ケ9
1916007	徳川武定	The Apprentice Work at Kawasaki Dockyard in Kobe	神戸川崎	1915.8-1916.2	1		〜2
1916008	徳弘直軌		長崎三菱		1		ケ8

1916009	松本盛四郎		長崎三菱		1		ケ2
1916010	村野快吉	The Salvage Operation of the "Nile"			1		〜5
1916011	渡辺武夫		神戸川崎		1		ケ3
1917001	宇野行蔵		長崎三菱				ネ3
1917002	江崎岩吉	Pumping Flooding & Drainage Arrangements in the "Yamashiro"	横須賀工廠		1		ネ1
1917003	寛 巳丑生		長崎三菱	8.9-11.22	1		ネ6
1917004	胡 飛		神戸川崎	8月始め-12月半ば	1		ケ1
1917005	酒井五郎		神戸川崎	8.20-12.5	1		ネ5
1917006	佐雙定雄	Launching of Cargo Ship "Taufukumaru", Inclining Experiment of Cargo Ship "Siam Maru", etc.	神戸川崎		1		〜3
1917007	白崎 進	On Progressive Speed Trial, On Riveting, On Life of Punching Tool	長崎三菱		1		〜1
1917008	長澤(服部)準次		長崎三菱		1		ネ2
1917009	中村龍輔		大阪鉄工		1		ネ4
1917010	古田孝男		長崎三菱		1		〜7
1917011	鮑 羽儀		神戸川崎		1		ケ11
1917012	溝口 要	Launching Operation of M.I.J.M.S."ISE"	神戸川崎		1		ネ7
1917013	若山直次郎	Electric Power Plant (etc) of Mitsubishi Shipyard at Nagasaki, The Preparation of Berths at Uruga shipyard	長崎三菱・浦賀船渠		1		〜6
1917014	野島休五	1. Expansion and Preparing Batens & Templates in Mould Loft 2. Pipe Arrangement	長崎三菱・因島大阪鉄工		1	選科生	〜4
1918001	青山孫爾	Joiner Shrp, Observation of Ventilator, Mould Loft, Piping			1		コ4
1918002	石川 董		横浜浅野		1	機械に関して神戸川崎の記事あり	コ2

1918003	川中子 (川村)信次	Cementing Work, Zinc Galvanizing			1		コ10
1918004	齊藤外興次	Frame Works, On Nara (槽) as Material for Ship Building	長崎三菱		1		コ11
1918005	武元 晋	Side Launching of a Cargoship "Annan-Maru", Sherwood System	大阪鉄工		1		コ6
1918006	田中直策	Marking, Works in the Bending Slab, Pelomotor	横浜浅野		1	図多数折り込み	コ3
1918007	中村公一	Erection of Main Structure, The Works in the Galvanizing Shop	神戸川崎		1		コ9
1918008	長谷川良磨	Expansion and Making of Shell Plate, On Building Berth, Launching Operation	横浜浅野		1		コ1
1918009	廣田英彦		大阪鉄工		1		コ12
1918010	松崎 勇	Some Observations on the Works of Frames, Marking of Hatch and Guider, Ship Repair Work and Docking Operation			1		コ8
1918011	六岡周三		横浜浅野		1		コ5
1918012	谷田部太郎	The Watertight Works Applied to the Asano A Type Ships, Tests of Residual Works, Table of Usual Tests	横浜浅野		1		コ7
1918013	渡辺二郎		横浜浅野		1		コ5
1919001	荒木重義	The Teishinsho Survey untl Delivery of Ship	神戸通信省		2		コ8 コ3
1919002	泉山直三郎		東京石川島		1		コ4
1919003	内山鍊平		大阪通信省	1918.7.27-12.30		Diary 3枚挟み込み	コ7
1919004	加藤知夫		神戸川崎	1918.8.17-12.15	1		コ2
1919005	川崎元近		横浜浅野	1918.8.20-12.10	1		コ6
1919006	西川光次		播磨造船	1918.7.27-12.24	1		コ1
1920001	井倉政一	On the Steering, Mooring and Ventilation of the Stock Boats Built in the Kawasaki Ship Yard, Kobe, Japan	神戸川崎		1		コ5

1920002	加藤熙彦		横浜船渠		1		ツ2
1920003	河野省吾	(Repair Work, Painting, Cementing)	神戸川崎		1		ツ9
1920004	古武彌輔		長崎三菱	1919.8-12	1		ツ13
1920005	熊田(田辺) 孝伍		横浜船渠	8.4-	1		ツ7
1920006	小本江笠		神戸川崎	1919.8-12	2		ツ4 ツ6
1920007	島田谷之助		横浜船渠		1	冒頭部分欠?	ツ12
1920008	芹川正直		長崎三菱	1919.8-(4ヶ月以上)	1		ツ8
1920009	松村伊之助		神戸川崎三菱		1		ツ10
1920010	松本悦治郎		横浜船渠		1		ツ1
1920011	松本祐二		神戸川崎		1		ツ11
1920012	村田義鑑		横浜船渠		1		ツ3
1920013	楊 俊生		神戸川崎		1		ツ14
1921001	赤木猪三郎		長崎三菱		1		ツ14
1921002	家永文彦		横浜船渠		1		ツ10
1921003	岡本量平		横浜船渠		1		ツ8
1921004	奥山舜吾		神戸川崎	7.10-11.17	1		ツ7
1921005	佐藤 尚		長崎三菱		1		ツ3
1921006	佐野貴太郎		神戸川崎 長崎三菱	三菱8.21-11.3	1		ツ15
1921007	曾我錦吾		横浜浅野	1920.7-11	1		ツ6
1921008	武正敏夫	(Water Tightness, Drainage pipes)			1		ツ13
1921009	春根伊予二 郎	For Cargo Ships	大阪通信省	1918.7.27-11.20	1		ツ5

1921010	千葉四郎		横浜船渠		1		ナ17
1921011	成島 秀	(Piping, Riveting, Painting)			1		ナ9
1921012	萩原長谷雄	Launching Operation	横浜船渠		1		ナ2
1921013	畑中(斉藤) 虎三		横浜浅野		1		ナ18
1921014	三輪專一		神戸川崎		1		ナ4
1921015	用瀬 巖		長崎三菱		1		ナ1
1921016	矢野正典	On Launching Operation	神戸三菱		1		ナ12
1921017	山縣昌夫		横浜船渠		1		ナ16
1921018	渡辺恵弘		横浜船渠		1		ナ11
1921019	渡辺 浩		長崎三菱		1		ナ19
1922001	薮 憲二	Wood Deck Caulking Machine, "Norfolk maru" (注分)	神戸川崎		1		ナ4
1922002	川上宇一郎		神戸川崎		1		ナ7
1922003	城廻五助		神戸川崎	4.15-?	1		ヨ16
1922004	西沢久雄		長崎三菱		1		ナ3
1922005	平方俊平		神戸川崎		1		ナ5
1922006	丸山幸介		横浜船渠	1921.11	1		ナ9
1922007	宮坂重規		神戸川崎		1		ナ6
1922008	村上笹之進		因島大飯鉄工		1		ナ2
1922009	森脇英一		長崎三菱		1		ナ1
1922010	矢野鉄夫		神戸川崎		1		ナ8
1924001	石原宏三		浦賀船渠		1		ホ4
1924002	今井峰次	(NYK 筑波丸進水 大正.12.8.2)	横浜船渠		1		ホ7
1924003	今津 孟		横浜船渠	1923.7.1-9.1	1	震災被災	ホ2

1924004	内部 武	On Alteration Work of a Certain Ship	神戸三菱	1923.7.10-9.3	1		ホ11
1924005	小川貞英	Inclining Test 筑波丸 (T12.8.29)	横浜船渠		1		ホ13
1924006	黒田吉夫	Caulking of Wood Deck, Elective Arc Welding	神戸三菱	7.13-9.5	2	1. 本文 (ホ14) 2. 日記 (ホ15)	ホ14 ホ15
1924007	古我源吉		大阪竣工・浦賀船渠	大阪7.10-7.31 浦賀8.1-8.21	2	1. 本文 (ホ8) 2. 実習簿 (Diaryの み記載) (ホ5)	ホ8 ホ5
1924008	藤田敬一	熊本丸ほか	神戸三菱		1		ホ10
1924009	松尾喜四郎	(川崎造船所と三菱造船所)	神戸川崎	1923.7.17-8.25	2	2. 実習簿 (Diaryの み)	ホ1
1924010	松下壹雄	秩父丸冷凍装置二関スル諸報告	横浜船渠	1923	1		ホ12
1924011	光田利勝	On Galvanization	神戸三菱	1923.7.9-8.31	1	Diary 4枚はさみこみ	ホ3
1925001	東太右衛門		神戸川崎	1924.7-8月末日	1		ヨ14
1925002	有馬 孝		神戸三菱	? .19-?.29	1		ヨ10
1925003	石崎隣之助	(白山丸 Type)			1		ヨ5
1925004	市川重義		横浜船渠	7.18-9.10	1		ヨ8
1925005	大前玉男		長崎三菱		1		ヨ4
1925006	加藤 弘	(401番船 Marking 取付)	長崎三菱	1924.7.11-8.31	1		ヨ12
1925007	佐熊英二郎	(防錆塗料)			1		ヨ7
1925008	清水秀夫	"Kamo"an Oil Tanker of Japanese Navy		1923.7-8	1		ホ9
1925009	清水秀夫	(船舶ノ修繕作業【せれべす丸、ハルグリム号】)	神戸三菱	1924.7-8	1		ヨ15
1925010	霜島芳三	(NKY 前橋丸 改造)	横浜船渠		1		ヨ6
1925011	諏訪 (林) 邦雄	(工場概要)	浦賀船渠		1		ヨ13
1925012	関根 仁	(砕水汽船建造ニ際スル現場ノ仕事)	浦賀船渠		1		ヨ9

1925013	田中正弥		浦賀船渠	7.1-8.31	1		ヨ3
1925014	中西 久	(鉄工所の現業)	長崎三菱	1924.7.11-8.30	1		ヨ11
1925015	浜田 栄		神戸川崎		1		ヨ1
1925016	古谷孝一		長崎三菱	7.10-8.25	1		ヨ2
1926001	太田友弥	1. (現図場・Marking・現場取付実習) (職工能率増進) 2. 実習簿	長崎三菱	1925.7.17-	2		ハ1
1926002	大瀧(笠原) 謙		長崎三菱	1925.7.17-8.15	1		ハ16
1926003	小田千馬木	(現図場、Marking、現場取付)	長崎三菱		1		ハ12
1926004	古賀繁一	(Painting)	浦賀船渠		1		ハ14
1926005	高橋順二郎	水密工事に就て			1		
1926006	内藤繁樹	(Welding実習)	神戸川崎		1		ハ6
1926007	中村林次	(Welding, Marking)	浦賀船渠	7.11-8.10	1		ハ8
1926008	中村正清		浦賀船渠	7.11-8.10	1		ハ17
1926009	原田秀雄	(Markingなど)	長崎三菱	7.17-8.15	1		ハ10
1926010	土方義春	(修繕実習；天竜丸・米山丸)	神戸三菱	1925.7.18-8.8	1		ハ4
1926011	福田秀実	(Marking、修繕実習)	長崎三菱 神戸三菱	長崎1925.7.17- 8.15 神戸8.19-9.11	1		ハ2
1926012	藤原直利	(Mould Loftに於ける新造船Expansion) (現図場実習)	岡山三井物 産	1925.7.15-	1		ハ3
1926013	松木安三郎	(Navigation Bridge取付、Marking)	彦島造船所・ 関釜連絡船・ 長崎三菱		1		ハ7
1926014	松沢則之	(修繕実習；天竜丸・米山丸)	神戸三菱	1925.7-8月	1		ハ9
1926015	松平直一	(Docking)			1		ハ11

1926016	柳本 武	On a "Bucket Dredger"		横浜浅野 長崎三菱	横浜浅野7.1-7.21 長崎三菱8.4-8.15	1		ハ15
1926017	渡辺恒夫	二, 三ノ特殊船ニ就テ		鳥羽造船		1		ハ5
1927001	石賀 朗	電気熔接ニ付テ、亜鉛鍍金法		長崎三菱		1		セ12
1927002	石黒辨吾	Islerwood System		桜高大阪鉄 工		1		セ2
1927003	磯部義彦	No. 541Ship (軍艦衣笠)		神戸川崎	1926. 7. 14- 8 月	2	実習簿がはさまれて いた	セ5
1927004	伊藤信雄	(亜鉛鍍金など)		神戸川崎		2	1年のとき (1924) の実習簿がはさまつ ていた	セ13
1927005	井上留吉			神戸川崎	1926. 7. 12-8. 25	1		セ1
1927006	小川 延			長崎三菱		1		セ6
1927007	埴塚弥太郎	船殼油防ニ水防 Packing 工事ノ要領、玖馬丸 Sketch		神戸川崎		1		セ14
1927008	小野木敏雄			神戸三菱	1926. 7. 15-8. 15	1		セ8
1927009	柴田隆保			浦賀船渠		1		セ15
1927010	築地信助	(材料関連など)		長崎三菱		1		セ16
1927011	照木敏雄			神戸三菱		1		セ10
1927012	土井由之	亜鉛鍍金ニ就テ、他		神戸三菱		1		セ4
1927013	長谷川純三			神戸三菱		1		セ11
1927014	廣岡東一郎	(新造船注文より引渡しまで)		長崎三菱	1926. 7. 18-8. 30	1		セ3
1927015	渡邊平蔵	板ノ Jointニ就テ				1		セ7
1928001	会田長次郎	船舶ノ修繕並定期検査、Miscellaneous		神戸三菱		1		ス11
1928002	有田千敏	(船の修繕事業について、船の検査について)		神戸三菱	1927. 7. 15-	1		ス1
1928003	今枝偉四郎	船舶ノ定検ト修繕 附其ノ他見学事項		神戸三菱	1927. 7. 15-8. 25	1		ス6

1928004	岩崎誠一	塗装工事一般及びN.K.Y リオネ丸油槽新設工事	横浜船渠	1927.7.11-	1		又12
1928005	岩田金吾	塗料 (腐蝕、鍍金、船底塗料、油槽塗料)			1		又3
1928006	大場龍男	Pneumatic Plant and Pneumatic Tool	長崎三菱	1927.7.14-8.24	1		又8
1928007	小倉健夫	(藤山海運株式会社榑太丸設計計算・製図)	函館船渠		1		又13
1928008	柿崎武雄	(山形材加工 ほか)	横浜船渠	1927.7.9-8.8	1		又10
1928009	川口(服部) 省三	(“トロール船に就きて” ほか)	長崎三菱	4週間	1		又4
1928010	佐藤愛次	腐蝕 (Corrosion、木材、電気銲接法)	横浜船渠		1		又9
1928011	佐藤孝夫	船舶ノ修繕ニ就イテ	神戸三菱		1		又15
1928012	津村 均	On the Deck Planking and Sheathing			1		又14
1928013	橋本鉄造	Pneumatic Tools	長崎三菱		1		又5
1928014	山中三郎	函館船渠会社用浮船渠ニ就キテ	函館船渠	1927.8.5-	1		又2
1928015	吉田稲雄		神戸三菱 彦島三菱		1		又7
1929001	石川 清		横浜船渠		1		又16
1929002	伊藤正龍	(Cargo Handlingに就て)	玉三井		1		又9
1929003	内田 豊		長崎三菱		1		又18
1929004	海上秀太郎	Fittings & Outfits	神戸三菱		1		又7
1929005	喜多喜久一	Report on Deck Covering			1		又13
1929006	久留間貞吉	On Fitting of General Cargo Vessels			1		又2
1929007	古賀 光	木填隙ニ就イテほか			1	実習報告には1926年とあり。久留間のと類似	又9
1929008	小山 捷	The New Small Passenger Motor Ship for the O.S.K. Osaka-Bepu Line			1		又3

1929009	作本友一			横浜 淺野		1		又14
1929010	佐々木 (吉村) 誠	進水台工事ニツキテ				1		又15
1929011	張 耀	河内丸ノ改造ニ就テ、第六番備丸、Stern Frame ヲ取り付ケル工事		横浜 淺野		1		又 8
1929012	寺澤一雄	(1. 電気溶接 2. 木材着色及び仕上)				1		又 5
1929013	更井一夫	電気溶接ニ付イテ				1		又 1
1929014	藤田昌二郎	Pneumatic Plant and Pneumatic Work				1		又11
1929015	前田豊造	On the Launching Work				1		又17
1929016	三谷 要	(鋼船ノ建造順序)		長崎三菱	1924. 7. 10-8. 30	1		ヨ17
1929017	持鎗俊雄	Rope について				1		又 6
1919018	矢坂留治			神戸三菱	8. 1-9. 3	1		又10
1929019	山本芳男	(Riveting に関して)				1		又 4
1930001	岩浅(佐伯) 昂	Repair Work of Ships				1		ニ 1
1930002	奥田昌幸	Fouling ニツキテ				1		ニ12
1930003	織田沢良一	「横浜ボック」Painting ニツキテ		横浜船渠		1		ニ 5
1930004	小野 穰	船舶の修繕工事に就テ		神戸三菱		1		ニ 3
1930005	神谷重雄	水止工事ニ就テ				1		ニ 2
1930006	菅 四郎	Electric Welding ニ就テ etc.		神戸三菱		1		ニ 6
1930007	桜井久雄	油槽船施工法ニ就イテ		横浜船渠		1		ニ13
1930008	神保右一	Repot on Launching				1		又12
1930009	竹内誠一	Marking (野書き) に就いて		横浜船渠		1		ニ10
1930010	田淵友弘	Launching Operation ニ就テ		神戸川崎		1		ニ 9

1930011	林 輝茂	船舶用火災検出装置及消化装置	長崎三菱			1		ニ 8
1930012	東 相之	修繕	玉三井	1929.7.13-8.26		1		ニ 4
1930013	守谷正亮		神戸三菱			1		ニ 7
1930101		Caulking 施工ニ関スル一般注意	神戸川崎	1929.7-8月		1	表紙なし	ニ14
1931001	伊藤準次	電気溶接ニ就テ、現場ノ仕事ニ就テ				1		エ10
1931002	上野喜一郎	船渠及船渠作業、関東丸ノ荷荷装置、造船所ニ於ケル材料運搬、造船用木材	横浜船渠	1930.7.10-8.30		1		エ14
1931003	浦山駒蔵	靖国丸救命装置				1		チ 5
1931004	江田太郎	Fittings and Outfits	横浜船渠			1		エ11
1931005	大木直正	(Docking Operation (ほか))	横浜船渠			1		チ 4
1931006	大島良男	(Rivet & Riveting)				1		チ14
1931007	岡 清隆	(電気溶接、仕繕書、船舶用木材材料)				1		チ 9
1931008	加藤義人		横浜船渠			1		チ10
1931009	川井芳一	(翼に関するもの)				1		チ11
1931010	合田秀雄		横浜船渠			1		チ 8
1931011	後藤 彰		神戸三菱			1		チ 1
1931012	小山健二	造船用木材並ニ造船木工事ニ付キテ	横浜船渠			1		エ16
1931013	重満通弥	Caulking、水圧試験				1		エ12
1931014	志波久光	Oiltankerノ油防水防ノ事ニツイテ Analysis of Launching Curve ニツイテ	長崎三菱			1		ウ21
1931015	島本浩一	(進水に就テ)				1		チ12
1931016	高木 淳	電気溶接ニ就イテ	長崎三菱			1		チ 3
1931017	高島 彬	水防及ビ油防ニ就キテ				1		ニ11
1931018	平尾英三	Launching				1		エ15

1931019	平山広次	On the Fitting of Voice Tube, Telegraph Learth, Tele Motor Oil Pipe, Deck Machinery Steam Pipe and Other Various Pipes Actually Ob-server	神戸三菱		2		ㄱ6 ㄱ13
1931020	細谷資英	船台木工工事に就キテ	横浜船渠		1		ㄱ13
1931021	水野時雄		玉三井		1		ㄱ2
1931022	保井一郎		神戸三菱	7.16-8.28	1		ㄱ7
1931023	若林兵滋	(銲接法関係)			1		ㄱ15
1932001	荒木 見	(鉸紙)	長崎三菱	1931.7.20-9.5	1		ㄱ9
1932002	稲村桂吾	(現図場実習)	玉三井		1		ㄱ6
1932003	江頭 健	(ローキング、塗料、熔接)	長崎三菱		1		ㄱ4
1932004	川上三郎	(造水工事)	横浜船渠	1931夏	1		ㄱ10
1932005	吉川善勝	(銲接関係、航空母艦龍驤)	横浜船渠	1931.7-8	1		ㄱ1
1932006	古賀正巳	電気銲接工事ニ就テ	長崎三菱	1931.7-8	1		ㄱ5
1932007	五幣淳次	Repair Work ニツイテ	神戸三菱		1		ㄱ12
1932008	西郷太郎	(修繕、検査実習 あまぞん丸)	神戸三菱	1931夏	1		ㄱ13
1932009	佐々彌藏	(鉸紙実習)	長崎三菱		1		ㄱ7
1932010	佐々木良成	(巡航船公式試運転成績報告、電気熔接試験成績)		1931.7.17-8.18	1		ㄱ3
1932011	佐藤正彦		横浜浅野	1931.7.8月	1		ㄱ15
1932012	重川 涉	現図場ノ仕事ニ就テ(主トシテ外板ニ就テ)			1		ㄱ8
1932013	高畑正二	(T.S.S Amazon Manu 修繕)		8.4-8.24	1		ㄱ2
1932014	田所辰馬	Trawler ニ於ケル機装金物	彦島三菱		1		ㄱ10
1932015	谷口信吉	An Electric Arc Welding	横浜船渠		1		ㄱ1
1932016	長島(谷道) 広海	(修繕実習)	玉三井	1931夏	1		ㄱ14

1932017	早川 南	(那須山丸進水、Hatch & Derrick Arrangement)	玉三井	1931夏	1		←12
1932018	平田英三	某船主要構造物に関する工法 About Electric Arc Welding			1		76
1932019	廣段 積	(木工場、現図場実習)	長崎三菱		1		←9
1932020	福沢英男	船の進水に関するの研究事項			1		78
1932021	堀輝一郎		玉三井		1		711
1932022	横田季夫	修繕部ノ仕事ニ就イテ	神戸三菱		1		716
1932023	三嶋忠雄	(ほのるる丸修繕)	玉三井		1		←15
1932024	宮川成之助	(鉄管工事)	横浜市水道局	1931.7.18-8月	1		←11
1932025	村上勇次郎		神戸三菱		1		713
1932026	諸岡 篤	(Trawler 機装金物一式ほか)	彦島三菱		1		72
1932027	山下正雄		玉三井	1926.7.16-8.22	1		77
1932028	山田勝二	電気溶接	横浜船渠	1931.7.10-8.22	1		73
1932029	渡辺新輔	(Riveting, Welding)	横浜船渠	1931夏	1		←5
1932030	渡邊 肇	冷蔵庫・冷凍室及冷却機力量ノ計算、船舶ノ操舵装置ニ就キテ、Electric Welding			1	実習なし	714
1933001	安藤次郎	修繕			1		←11
1933002	石橋 実	造船ニオケル現場作業ニツキ	神戸三菱		1		カ16
1933003	大場富士男	機ノ含有量ニ依リ繰返シ打撃ニ依リ破壊試験	横浜船渠	1932.8月	1		カ9
1933004	岡 節夫	横浜船渠に於ける電気溶接	横浜船渠		1		←5
1933005	小口武夫	溶接概説			1	図面4枚とじこみ	←6
1933006	風間 淳	商船の通風	横浜船渠		1		←9
1933007	神谷 茂	現図工場ノ仕事ニツイテ	神戸三菱		1		←10

1933008	川崎周三郎	Damaged Ship, Repair Work 二就テ、定期検査前ノ修繕船二就テ	神戸三菱			1		イ12
1933009	黒田毅隆	On the Electric Welding	播磨造船	1932.8月		1		イ26
1933010	小林 武		神戸三菱			1		カ17
1933011	小見川 信	漁船仕様書抜粋				1		イ25
1933012	小山永敏	漁船船艙防熱装置ニ付キテ	大阪藤永田			1		イ 8
1933013	塩川 圓	1. Riveting 2. Marking 3. Electric Welding 4. Caulking Insertion or Warer Testing 5. Punching 6. Docking Operation	播磨造船			1		イ28
1933014	土川義明		函館船渠			1		フ 4
1933015	土田幸雄		長崎三菱	1932.7.12-8.31		1		ケ 8
1933016	濱本博登	横浜船渠ノ電気銲接鋼管製作二就テ、横浜船渠ニテ使用セル自動電弧銲接、電気銲接二就テ、Piping	横浜船渠			1		イ 7
1933017	福田五郎	造船所ニ於テ現図場ノモツ特殊性並ビニ現図場ヲ中心トスル工場配置法				1		カ12
1933018	牧 豊		横浜船渠			1		カ14
1933019	三木 忠直	貴船丸ノ修繕二就テ	函館船渠			1		イ27
1933020	水品政雄	現図場カラ現場取付ケラ終ッテ Paint サトルマデノ '外板' 工事全般二就イテ	神戸三菱	1932		1		イ29
1933021	南 義夫	修繕工事				1		カ15
1933022	宮崎 光	(Caulking, Packing, Galvanizing)				1		カ13
1933023	守谷公平		神戸三菱			1		フ10
1933024	吉見外武		神戸川崎			1		フ11
1934001	浅沼 弘	Mould Loft	横浜船渠	1933		1		オ23
1934002	石野一雄		長崎三菱	1933.7.12-8.17		1		ケ 3
1934003	大津義徳	電気銲接二就テ	横浜浅野	1933		1		カ28

1934004	大歳通文		横浜船渠	1933	1		カ29
1934005	岡田憲政	鉄機工場に於ける運搬（マ）系統に就いて	長崎三菱	7.12-8.19	1		キ12
1934006	狩野忠男		浦賀船渠		1		キ2
1934007	吉川 弘	工場配置及運搬系統	玉三井		1		カ30
1934008	栗田 晋		横浜船渠		1		カ24
1934009	篠田寅太郎		浦賀船渠	7.12-8.27	1		カ25
1934010	清水 靖		横浜船渠		1		ク5
1934011	大亀 實		長崎三菱		1	22頁以降現存	カ23
1934012	高橋菊夫	新船機装工事ニ就テ（Pipingヲ主トス）	長崎三菱	1933夏	1		オ28
1934013	田中 稔	新船機装工事ニ就テ	長崎三菱	1933.7.12-8.19	1		オ1
1934014	辻（旧姓松平） 精	1.船底塗料 2.「コーキングプレート」ノ弾性ニ就テ 3.瓦斯抜溝ヲ有スル鉸鉸用台型 4.パッキングニ關スル一試験成績 5.電弧銲接用銲接棒ニ就テ			1		キ15
1934015	坪田俊一	Dnllニ就テ	神戸川崎	1933	1		キ14
1934016	永井幸彦	電氣熔接法	神戸川崎	1933夏	1		キ1
1934017	中島富士夫	電氣銲接			1		キ18
1934018	中村常雄	(造船全般)	長崎三菱	1931.7.11-8.13	1		ア8
1934019	中山秀一		横浜船渠	1933.7.12-8.27	1		キ16
1934020	滑川 瑞	1.最近ニ於ケル船機工事ヘノ電氣熔接ノ應用 2.鹿野丸ノ進水ニ就テ	浦賀船渠	1933.7.12-8.26	2		ク1 ク2
1934021	長谷川健二	撓鉄反山形鍛冶	玉三井	1933.7.12-8.27	1		オ27
1934022	平川富三		神戸川崎		1		キ20
1934023	藤井義六		神戸川崎		1		ク4
1934024	藤野 淳	造船用塗料ニ就テ			1		キ17

1934025	宮城清武	1. 油輪船船殻工事施行要領 2. 油輪船パッキンゾグ使用方針 3. 船体構造ニ於ケル熔接鉄板比較 4. 破壊試験成績	神戸川崎		1	キ19
1934026	矢幡孝一		神戸川崎		1	キ13
1935001	稲葉治男	(進水台工事、電弧溶接)		1934	1	カ6 講義ノート風
1935002	大串雅信		横浜船渠		1	カ8
1935003	岡本(伊沢) 要次郎	貨物船の進水	横浜船渠		1	カ4
1935004	小野塚一郎	鉄機械工場ニ於ケル機械配置及ビ材料運行情路	長崎三菱	1934. 7. 17-8. 20	1	カ20
1935005	海法泰治	(電気溶接について)	長崎三菱	1934	1	カ7
1935006	加藤 守	機械作業ニ依ル材料切断ト瓦斯切断トノ比較研究	長崎三菱		1	カ7
1935007	金澤俊三	機械作業ニ依ル切断ト瓦斯切断ノ比較研究			1	キ7
1935008	川崎 薫		横浜船渠		1	カ19
1935009	河島謙三	(機部氏ほかの講義ノート風)			1	カ6 36頁以降欠
1935010	北島 卓・ 鷺見三郎	vol. 1 (商船建造・取付ほか) vol. 2 (水圧試験・進水工事・ 鉄鋼関係・機装)	長崎三菱	1934. 7月	2	カ3 カ2 ~ Chapter 2 § 14、 § 15~
1935011	島崎龍之助	七米「カッター」船体構造及機装	神戸川崎	1934. 8月	1	カ1
1935012	寺尾貞一	鉄機工場に於ける機械配置及材料運行情路の研究	長崎三菱	7. 12-8. 7	1	キ11
1935013	寺尾貞一		神戸川崎		2	カ19 カ3
1935014	長石義雄	(造船所における木材使用・伊一号潜水艦「ヘット」塗り方、 進水)	神戸川崎	1934	1	カ25
1935015	永武義夫	接手	神戸川崎		1	カ6
1935016	西田 修	Pneumatic Tools 研究			1	キ21
1935017	橋本啓介		横浜船渠		1	カ20
1935018	牧山幸弥	(材料運搬、木材)	神戸川崎		1	カ5
1935019	升箕藤二郎	(電気溶接について)	神戸川崎	1934	1	カ6

1935020	松山 泰	商船に應用セラル電気溶接に就テ	長崎三菱			1		カ27
1935021	宮本 勇		横浜船渠			1		ウ7 カ21
1935022	山田 博	1. 修繕船甲板部工事 2. 造船部の運搬系統	玉三井			2	～74頁、75頁～	ウ22 オ2
1935101		造船工具一般ニ就テ	長崎三菱				年不詳、22頁以降欠	オ12
1936001	市川慎平		播磨造船			1		エ22
1936002	内田 勇	(塗装、鉸鉄など)			1935.7.15-8.27	1		オ3
1936003	梅澤春雄		横浜船渠			1		キ27
1936004	大儀武夫	電気溶接	神戸川崎			1		オ9
1936005	大久保洪徳	Peeningニ関スル実験	神戸川崎			1		エ19
1936006	岡田正三		神戸三菱		1935.7.12-8.24	1		オ7
1936007	奥田卓二		長崎三菱			1		ウ10
1936008	奥原(柴田) 義幸	I. 銲接構造ニ就キ将来トルベキ方針	I 横須賀工廠 II 播磨造船		I. 1935.2月	2	I 32-1は1937022 にはさんであった。	I. 132-1 II. ウ8
1936009	川北維一	横浜船渠会社工場設備及び運搬系統	横浜船渠			1		ウ4
1936010	北野(野口) 正秋	鉸鉄	横浜船渠			1		エ20
1936011	杵木幹雄		神戸三菱		1935.7.12-8.27	1		エ27
1936012	後藤 博	現図工事	玉三井		1935.7.12-8.27	1		オ8
1936013	笹原徳治		横浜船渠			1		オ14
1936014	篠原資八		播磨造船			1		キ22
1936015	島本参之助	「高速度荷物船ノ初期設計ニ於ケル資料ノ解析的研究」のデータ	神戸港		1934.10.3	1	重心査定試験成績	キ23
1936016	竹澤五十衛		神戸三菱		1935.7.12-8.27	2	36頁以降欠	エ25 エ26
1936017	西浦信義		神戸三菱		1935.7.12-8.27	1		ウ6
1936018	丹路敬信	No.395. 6号船ニ於ケル構造一般ニ対スル考察	浦賀船渠		1935	1		キ25

1936019	林 源作	現場取付工事に就いて	玉三井	1935.7.12-8.27	1		エ24
1936020	林 正雄		長崎三菱		1		ウ9
1936021	福田英夫	水圧試験・水油防・コーキングニ就テ	長崎三菱		1		エ23
1936022	不破 宏		横浜船渠		1		ウ11
1936023	望月博治	商船々般工事ニ応用サル、銲接工事ノ研究	長崎三菱	1935.7.12-8.19	1		エ21
1936024	八木丈夫	造船機械工場一般配置設備及ビ材料ノ加工、運搬ニ就テ	長崎三菱		1		ウ5
1936025	山口重夏	「洛東丸」進水ニ就テ	浦賀船渠		1		キ24
1936026	山崎良三	造船ニ於ケル電気銲接ニ就テ	長崎三菱		1		キ26
1937001	一瀬幸一	電気銲接ニ就テ		1936	1		ア14
1937002	岩崎正亮		神戸川崎		1		イ31
1937003	臼田誠二	vol.1 Oil Tankerニ就テ・Launchingニ就テ vol.2 (工場 の組織、経営など)	神戸川崎	1936.7.12-8.27	2	川崎造船所における 講義録。	ア12 ア9
1937004	梅住 剛	(造船一般)	横浜三菱	1936	1		ア10
1937005	工藤宗兵衛	新船取付工事並ニ水圧試験ニ就イテ	長崎三菱	1936.7.12-8.15	1		ア16
1937006	蔵野(大原) 克己	作業時間調査・鉸鉄統計・進水・塗料	横浜三菱	1936.7.13-8.17	1		ア13
1937007	古賀四郎	(造船全般)		1936	1		ア26
1937008	小林 方	浦賀船渠第403番船ニ重底構造日誌	浦賀船渠	1936.7-8月	1		ア17
1937009	佐々木勝治	(Data of River Number of Various Ships)	神戸三菱	1936.7.13-8.22	1	「日記体ヲ以テ」現 場の様子をメモ。	ア20
1937010	杉山 董	(工場)の組織、経営など)	神戸川崎	1936.7.12-8.27	1	1937003と同じ講義 のノート。受講者名 簿あり。	ア15

1937011	鈴木 薫	II. 木材ノ用途及性質	石川島造船	I. 1934・II. 1935	2		カ22	ウ12
1937012	高尾興彦	(Electric Welding について)	横浜浅野	1936	1	実習中に筆写したレポート用紙による貼込多数。	ア19	
1937013	田中 尚	進水工事一般	神戸三菱	1936	1		ア24	
1937014	谷口 中	Pneumatic Tools・Riveting, Drilling, etc.	長崎三菱	1936	1	組立部品・工具などの図版多数。	ア23	
1937015	土田 陽	I. 実船 (S丸・N丸) に依る鋼船構造規程と R, B, C との比較	I. 通信船舶試験所 II. 横浜三菱	I. 1935・II. 1936. 7-8	2	ノート、計算及グラフ・ノート、青焼き7枚	ウ2	ウ3
1937016	角尾光正		横浜三菱		3	ノート2冊、ガリ版1冊	ウ1	
1937017	角田 令二	Galvanizing・進水見学・試運転見学・山形工場実習	神戸三菱	1936	1	「船舶工学科実習心得」はさみこみ	ア22	
1937018	野原威男	S.S. BAHRBEINノ改造・電気銲接ニヨル鋼管ノ製作ニ就テ	横浜浅野	1936. 7. 12-8. 25	1		ア18	
1937019	浜田日吉	On Mould Loft, 進水作業ニ就テ	播磨造船	1936	1		エ9	
1937020	平尾廣治	(男鹿丸進水次第・大明丸艦装)	横浜三菱		1		イ30	
1937021	平野美木	商船進水準備作業	神戸川崎	1936	1		ア11	
1937022	水野未明	造船工場一般の材料運搬及び諸設備の研究	長崎三菱		1		イ32	
1937023	森田富雄	(進水作業その他)	横浜三菱	1936. 7-8 月	1		ア21	
1938001	秋田好雄	鉄工工事及取付工事ニ就イテ			1		カ18	
1938002	芥川輝孝		横浜三菱	1937	1		カ22	
1938003	荒木 浩		横浜三菱		1		ウ15	
1938004	石原信一	塗粧工事ニ就テ	神戸川崎	1937. 7. 12-8. 8	1		ウ16	

1938005	石原綱夫	船体構造ニ使用セル電気溶接ニ就テ	神戸三菱			1		エ 8
1938006	石嶺 保		神戸三菱	1937夏		1		オ17
1938007	井上隆介	(鋸について、鉄板、コーキング、水油防)		1937		1		フ 4
1938008	猪熊正元	鉄機工場ニ於ケル機械配置及材料運搬系路ノ研究	長崎三菱			1		ウ14
1938009	井村敏夫	進水作業及進水時ニ於ケル簡單ナル至測定ニヨル中性軸ノ求メ方ニ就テ	玉三井	1937.7-8月		1		オ21
1938010	岩井次郎	鉄木工事ニ就テ	神戸川崎			1		エ17
1938011	尾崎 威		横浜三菱			1	青焼図面1枚付き	エ 4
1938012	雲瀬富三郎		横浜三菱			1		オ19
1938013	黒川正典	施行セル部分ヨリ見タル電気溶接ニ就イテ	玉三井	1937.7.12-8.25		1		エ 7
1938014	佐藤 茂	浦賀式電気溶接ニツイテ	浦賀船渠			1		ウ17
1938015	佐野武雄	造船機械工場・捲紙工場、山形工場ノ作業ニ就テ	玉三井・ 神戸川崎	1938.7.12-8.26 1938.8.25-8.31		1		オ16
1938016	関 雄次郎		横浜三菱	1937.7-8月		1		ウ13
1938017	土屋九一	長崎造船所ノ諸設備	長崎三菱	1927.7.12-8.14		1		ウ23
1938018	中村成勝		長崎三菱			1		ウ18
1938019	丹羽誠一	油槽船海城丸進水及関係工事ニ就テ	横浜三菱			1		エ 1
1938020	細井 茂	Electric Welding of Hull Structures				1		オ15
1938021	中野(溝落) 由己	溶接作業ニ就イテ、ピツクリング並ニ亜鉛鍍ニ就イテ、進水作業ニ就イテ	神戸川崎			1		エ 5
1938022	三井敏正	新船取付工事	長崎三菱			1		エ 3
1938023	南 一茂	船体工事ニ於ル溶接ノ応用				1		カ18
1938024	森垣 勉	近代油槽船に就テ	神戸川崎			1		エ18
1938025	矢作重雄	塗料ニ就イテ、油槽船「海城丸」ニ就イテ、貨物船「彼南丸」ノ損傷ニ付イテ	横浜三菱			1		エ 2

1938026	山口 博	進水工事	浦賀船渠・ 神戸川崎	1937.7-8月	1		75
1938027	吉橋保治	新船取付工事及水圧試験	長崎三菱		1		56
1939001	蘆澤俊一	浦賀船渠ニ於ケル電気熔接	浦賀船渠	1938.7.12-8.20	1		キ10
1939002	五十嵐全二	Lecture on Fitting & Outfits	神戸三菱		1		才5
1939003	上山治人		神戸三菱		1		才26
1939004	今野壽郎		神戸川崎		1		才10
1939005	太田十一郎	Riveting & Caulking (商船) Packing	神戸川崎		1		才13
1939006	加藤鉄夫	(講義ノ一ト風)	横浜三菱	1936夏	1		才3
1939007	木堂弘雄	鋼製支柱根元 Flouange 溶接構造ノ研究	神戸三菱	1938夏	1		才24
1939008	澁谷 亨		神戸三菱		1		キ8
1939009	下河辺 正	電気熔接ニツイテ			1		才7
1939010	鈴木清二	鉸接及溶接継手ニ於ケル切断応力ニ関スル新説及船体構造中 ノ discontinuity ニ対スル応用			1		キ4
1939011	土井正三	威興丸ノ進水ニ就テ	浦賀船渠		1		才2
1939012	中川 勉		神戸三菱		1		才11
1939013	二宮道正	油槽船船殻工事施行要領	神戸川崎		1		キ6
1939014	原田正道	貨客船月山丸に就テ	浦賀船渠	1938	1		キ5
1939015	松下雄一	五洋丸進水作業	神戸川崎		1		才4
1939016	松島正義 今岡五蔵 高橋勇吉 久禮田幸夫		横浜三菱		1		才25
1939017	吉成 正						
1939017	山縣 彰		横浜三菱	1938.7.20-8.20	1		才26

1939018	横山政美	銲接棒及被覆材	神戸三菱	1938	1		キ 9
1941001	市川 泰	内業見学並に外業に於ける電気熔接使用の限界	浦賀船渠		1	秘	イ 4
1941002	大橋恵二郎	造船用木材に就いて	神戸三菱		1		ク 26
1941003	大矢健郎	4200T型標準船、Mid Ship Section, Moment of Inertia 計算、C型標準船「日運丸」電気銲接ニ関スル統計	因島大阪 鉄工		1	秘	イ 15
1941004	加藤孝一	船舶に使用される木材に就て			1	海軍監督官御査閲	ク 9
1941005	金子一夫	船舶の修理について	因島大阪鉄工		1	秘	イ 16
1941006	川島 亮		神戸三菱		1	秘	イ 3
1941007	澤原正則	野書方策	横浜三菱		1	海軍監督官御査閲	ク 18
1941008	関谷 徹	進水計算ニツイテ	神戸三菱		1		ク 15
1941009	高柳武男		神戸川崎		1		ク 12
1941010	竹内 正		因島大阪		1		ク 22
1941011	田中幸正	(木工場実習)		1941.7.16-8.13	1	海軍監督官御査閲	ク 21
1941012	田宮 真	塗料及塗装法	播磨造船	1941盛夏	2	海軍監督官御査閲	ク 10 ク 13
1941013	徳永正巳		神戸三菱		1		ク 25
1941014	鳥居 忍	工作法基準	横浜三菱	1941.7.16-8.13	2	海軍監督官御査閲	ク 14 オ 20
1941015	永井正雄	水油防パツキンツク材料及適用法	横浜三菱	1941	1	秘	イ 18
1941016	中野政之	浦賀船渠会社造船船ノ各部構造ノ特異ナル点(主トシテ電気熔接ニツイテ)	浦賀船渠	1941.7.17-8.20	1		ク 11
1941017	並河敬民	汽船第一吉田丸損傷復旧工事見積書・電気熔接工数・電気熔接費調査表	因島大阪 鉄工		1	秘	イ 14
1941018	長谷川謙治	三菱重工業神戸造船所ニ於ケル電気熔接ニツイテ	神戸三菱		1	秘	イ 1
1941019	服部信一	新造船甲板部、保証工事、修理工事、監督及鑑装員希望集約	横浜三菱		1	海軍監督官御査閲	ク 19
1941020	東 保	山形曲物延縮一覽表			1	秘	イ 20

1941021	藤波哲太		鶴見日本鋼管		1		ク16
1941022	船橋敬三	取付鉄木鍍金作業順序	横浜三菱		1	海軍監督官御査閲	ク20
1941023	堀江洋一		浦賀船渠	1941.7-8月	1		ク27
1941024	前田文雄		因島大阪鉄工		1	秘	ク17
1941025	丸山(松林)八郎	C型船ノ採光及通風装置ニツイテ	神戸三菱		1		ク24
1941026	三池壽磨		鶴見日本鋼管		1		ク17
1941027	溝間泰夫	舵の面積に就いて その他	神戸三菱		1	秘	ク2
1941028	三宅 弘		神戸三菱		1		ク23
1941029	湯口俊一	Application of Electric Arc Welding to Hull Structures	横浜三菱	1941.7-8月	1	秘	ク19
1941030	横山春樹	浦賀船渠ノ電弧銲接ニ就テ	浦賀船渠		1	秘	ク13
1944001	木村堅持	(銲接はるか)	横浜淺野	1936.7.13-8.25	1	はさみ込み資料有り、表紙に「假」の文字あり	ク7